

平成22年度 NPO(NPO法人、ボランティア団体、市民活動団体等)・ボランティア(個人)との協働事業等調査

平成23年12月 / 埼玉県 県民生活部 NPO活動推進課

①政策立案・事業企画等へのNPOの参画 (NPOからの政策・事業提案、審議会・協議会等への委員参画等)	P1
②NPO・ボランティアとの情報交換、意見交換等 (一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催)	P4
③NPOへの事業委託 (県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託)	P10
④NPO・ボランティアとの事業共催(後援は除く) (NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)	P19
⑤NPO・ボランティアの事業協力 (NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法)	P23
⑥NPOへの補助 (NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)	P38
⑦NPO・ボランティアに対する支援事業 [A]活動の場・物品・機材等の提供、[B]情報提供、[C]人材育成、[D]相談、[E]税・使用料の減免、[F]その他	P42
⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業 [A]県民への働きかけ(イベント・講座等の開催による普及・啓発、様々な広報媒体での活動紹介等の情報提供、相談、表彰・顕彰等) [B]行政職員への働きかけ(職員の理解促進、活動への参加奨励、ボランティア休暇等) [C]市町村がNPOを活用した事業を行う場合の市町村への補助・助成又は便宜供与(ふるさと創造資金)	P56

- 注意1 ①～⑧の項目ごとに、庁内の平成22年度の実績(実績)を調査したものです(調査時点 平成23年3月31日)。
- NPOの範囲について、地域性の強い団体や公益性の高い団体等であっても、本来の活動以外に社会貢献活動を行っていた場合には対象に含めています。
 - 県の事務・事業と密接な関連を有する公益法人((財)埼玉県国際交流協会、(財)埼玉県県民活動総合センター、(財)埼玉県高齢者生きがい振興財団、(社福)埼玉県社会福祉協議会等)に対して県から委託・補助を行い、当該公益法人において①～⑧の事業等が行われた場合には、対象に含めています。
 - 以下の表中の「事業名・事業項目」、「関連予算額」の表記についての説明は次ページに記載しています。

◆「事業名・事業項目」の表記に関する注意事項

- 1つの予算事業すべてが該当事業の場合、予算事業名を表記しています。
- 全体の事業の一部が該当事業の場合、({全体の予算事業名}の一部)と付記した上で該当事業の事業名・事業項目名を表記しています。
- 予算対応がなかった事業等も、事業名・事業項目名を表記しています。
- 1つの事業を①～⑧に重複して記載する場合、2つ目以降に記載した欄には、(再掲)と付記しています。

◆「関連予算額」の表記に関する注意事項

- 事業に直接関連する予算額を表記しています。
- 全体の事業の一部が該当事業の場合で、該当事業のみの予算額の把握が難しいときは、(全体)と付記し、全体の予算額を表記しています。
- 県単: 国の補助金又は負担金のない県費単独事業の表記です。
- 国庫: 国の補助金又は負担金のある事業の表記です。
- : 予算対応がなかった場合の表記です。
- 1つの事業を①～⑧に重複して記載する場合、2つ目以降に記載した欄には、(再掲)と付記しています。

①政策立案・事業企画等へのNPOの参画（NPOからの政策・事業提案、審議会・協議会等への委員参画等）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	NPO活動 推進課	(NPO活動普及・促進事業 費の一部) 埼玉県NPO懇話会	[事業内容] 埼玉県NPO懇話会の運営 NPO活動の活性化を図るとともに、NPOと行政との相互連携のあり方や本県が取り組むべき関連施策等について幅広く意見を聴く。 ①懇話会委員 学識経験者、NPO代表者、企業関係者、関係機関職員、市町村職員、県職員(10名) ②主要内容 「NPO活動促進基本方針」に基づく「協働」の推進施策に関する検討 ③会議開催数 年2回	NPO・市民 活動支援	401 (全体)	県単	継続		NPO活動 担当	内線2828
2	環境政策 課	(環境政策推進費の一部) 埼玉県環境審議会(執行 機関の附属機関)	[事業内容] 条例の改正や計画の策定等、環境保全に関する基本的事項を審議するため環境審議会を開催する。 [参加NPO] 埼玉環境保護団体協議会	環境保全	1,531	県単	継続		企画担当	内線 302 4
3	福祉政策 課	(埼玉県地域福祉支援計 画推進事業費の一部) 埼玉県地域福祉推進委員 会の開催	第2期埼玉県地域福祉支援計画の進行管理 や新たな地域福祉に係る事業の検討など	福祉	175	県単	継続		地域支え 合い推進 担当	内線3223
4	福祉政策 課	(発達障害者支援事業の 一部) 発達障害者支援体制整備 検討委員会	県内における発達障害児(者)の支援体制整備の実態を把握し、今後の支援のあり方を検討する等により、支援体制の整備を図ることにより、発達障害児(者)の福祉の向上を図る。 (年2回) [委員]埼玉県自閉症協会会長、埼玉親の会「麦」代表	福祉	129	国庫 1/2	継続		障害福祉 担当	内線3567

①政策立案・事業企画等へのNPOの参画（NPOからの政策・事業提案、審議会・協議会等への委員参画等）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
5	高齢介護課	(高齢者支援計画推進事業費の一部)高齢者地域ケア等検討会議費	[内容] 埼玉県高齢者支援計画の進捗状況及び新計画の策定方針等を検討する(年1回開催)。 [参画] 高齢者施策に関係のある地域団体(社団法人、社会福祉法人、財団法人等)やNPO等が参画。	福祉	252	県単	継続		政策・地域ケア担当	内線3268
6	障害者福祉推進課	(高次脳機能障害者支援体制整備事業の一部)高次脳機能障害者支援体制推進委員会	県内における高次脳機能障害者の支援体制整備の実態を把握し、今後の支援のあり方を検討する等により、支援体制の整備を図る。(年2回) [委員]きょうされん埼玉支部事務局長、埼玉県精神障害者小規模作業所連絡協議会会長、脳外傷友の会「さいたま」会長、地域と共に生きる「ナノ」代表	福祉	112	国庫 1/2	継続		総務・障害福祉担当	内線3306
7	少子政策課	次世代育成支援対策推進協議会運営費	[事業内容] 埼玉県子育て応援行動計画(後期計画)に基づく施策の推進のため、有識者・NPOなど幅広い関係者が協議する場である推進協議会を設置している。	こども	40	県単	継続		総務・少子政策担当	内線3320
8	薬務課	(薬物乱用防止対策推進事業の一部) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動埼玉県実行委員会	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動期間(6/20~7/19)中に実施する薬物乱用防止キャンペーンや国連支援募金活動などについて協議した。 ①キャンペーン実施回数 21回 ②募金総額 2,556,675 円	防災、防犯、交通安全	—		継続	(実施主体)県、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動埼玉県実行委員会	薬物対策担当	内線3633
9	薬務課	(計画献血者確保対策事業費の一部) 埼玉県献血推進協議会	[事業内容] 埼玉県献血推進協議会の開催:2月14日、H23年埼玉県献血推進計画を協議 [参画NPO]埼玉県地域婦人会連合 ライオンズクラブ国際協会330-C地区 国際ロータリー第2570地区	保健、医療	6,813	県単 全体	継続		献血・温泉・薬事情報担当	内線3635

①政策立案・事業企画等へのNPOの参画（NPOからの政策・事業提案、審議会・協議会等への委員参画等）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
10	本庄県土 整備事務所	小山川・元小山川清流ル ネッサンスⅡ地域協議会	地域住民(団体)・学識経験者・行政で構成される「小山川・元小山川清流ルネッサンスⅡ地域協議会」において、目標とする水環境を目指し、水環境達成状況の把握や住民と行政が一体となった取組を推進する。 [参画NPO] NPO法人「川・まち・人プロデューサーズ」	環境保全	—	—	継続		河川砂防 担当	0495-21- 3143
11	生涯学習 文化財課	埼玉県生涯学習審議会 (執行機関の附属機関)	教育委員会又は、知事の諮問に応じ、県の処理する事務に関して、広く生涯学習に関する施策を推進するための調査や審議をした。	文化、学術	747	県単	継続		生涯学習 推進担当	内線6920

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	県央地域 振興セン ター	意見交換会(県南地域NP O法人研修会)	新規に設立した管内NPO法人を対象として、 事業報告書の作成等に関する研修会を開催 するとともに、意見交換を行う。 南部地域振興センター、NPO活動推進課と共 催。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続	事業数カ ウント対 象外	県民生活 担当	048-777- 1110
2	県央地域 振興セン ター	NPO法人の活動現場訪問	新規に設立した管内NPO法人の活動現場に 出向き、法人関係者、参加者、利用者等から の様々な情報を得る。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	048-777- 1110
3	県央地域 振興セン ター	NPO法人の現場訪問	活発に活動するNPO法人の活動現場等に出 向き、法人役員等と面談し、活動状況や行政 への要望等を把握するとともに、協力が可能 な他法人を紹介するなど、情報提供を行う。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	048-777- 1110
4	南部地域 振興セン ター	NPO法人の活動現場訪問	NPO法人の活動現場に出向き、法人関係者、 参加者、利用者等からの様々な情報を得た。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		地域振 興・産業 労働・県 民生活担 当	048-256- 1110
5	南部地域 振興セン ター	地域講座(南部地域)	NPO、企業、市を対象とし、NPO活動の理解 を深めるための講座及び交流会を開催した。	NPO・市民 活動支援	33	NPO基 金繰入金	継続		地域振 興・産業 労働・県 民生活担 当	048-256- 1110
6	南西部地 域振興セン ター	NPOセミナー(南西部地 域)	管内NPO法人などを対象に、資金確保の方 法や人材育成など、法人運営に関するセミ ナーを開催する。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		地域振 興・産業 労働・県 民生活担 当	048-451- 1110
7	南西部地 域振興セン ター	南西部地域NPO連絡会 の運営	NPO活動の課題解決に向けた協力体制やN PO法人間の連携促進について協議し、課題 解決のための活動を行う。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		地域振 興・産業 労働・県 民生活担 当	048-451- 1110

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
8	東部地域 振興セン ター	意見交換会(県東地域NP O基礎講座)	管内法人を対象として、事業報告書の作成等 に関する研修会を開催するとともに、意見交換 を行った。 利根地域振興センターと共催。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	048-737- 1110
9	川越比企 地域振興セ ンター	NPO法人の現場訪問	NPO法人の活動現場に出向き、法人関係者、 参加者、利用者等からの様々な情報を得る。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	049-244- 1247
10	川越比企 地域振興セ ンター	NPOセミナー	初めて事業報告書を作成するNPO法人を対 象に、事業報告書作成セミナーを開催する。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	049-244- 1247
11	川越比企 地域振興セ ンター	地域講座(川越比企地域)	地元で活躍するNPO法人の活動現場を視察 し、先進的・実践的な取組事例をもとに意見交 換を行う。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	049-244- 1247
12	川越比企 地域振興セ ンター東松 山事務所	NPO法人の現場訪問	NPO法人の活動現場に出向き、法人役員等と 面談し、活動情報や行政への要望等を把握す るとともに、情報提供等を行った。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	0493-24- 1110
13	川越比企 地域振興セ ンター東松 山事務所	NPO法人情報交換会	NPO法人や県から情報提供を行うとともに、 市町村も含めて情報交換を行い、今後のNP O法人のあり方及び運営の参考とした。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	0493-24- 1110
14	西部地域 振興セン ター	西部地域NPOセミナー	今年度、事業報告書を作成するNPO法人を 対象に、事業報告書作成セミナーを開催す る。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	04-2993- 1110
15	利根地域 振興セン ター	意見交換会(県東地域NP O基礎講座)	管内NPO法人を対象に、NPO講習会を開催 し、講習及び意見交換を実施する。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続	事業数力 ウント対 象外	県民生活 担当	048-555- 1110

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
16	北部地域 振興セン ター	地域講座(北部地域)	NPO、企業、大学等地域の多様な主体の協働によりNPO活動情報を効果的に発信し、県民のNPO活動への理解と共感を深めるための講座の開催及び交流会を行う。	NPO・市民 活動支援	53	—	継続		県民生活 担当	048-524- 1110
17	北部地域 振興セン ター	北部・秩父地域NPO実務 研修会	管内NPO等を対象とした研修会の開催及び意見交換。本庄事務所、秩父地域振興センターと共催。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	048-524- 1110
18	北部地域 振興セン ター本庄事 務所	北部・秩父地域NPO実務 研修会	管内NPO等を対象とした研修会の開催及び意見交換。北部地域振興センター、秩父地域振興センターと共催。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	0495-24- 1110
19	秩父地域 振興セン ター	意見交換会(北部・秩父地 域実務研修会)	県北地域のNPOに対し実務研修、情報交換等を行う。 北部地域振興センター及び本庄事務所との共催。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続	事業数力 ウント対 象外	総務・防 災・県民 生活担当	0494-24- 1110
20	秩父地域 振興セン ター	地域講座	専門講師による講演等を通じて効果的な事業運営の支援を図る。また、新設立団体の活動報告など各団体との交流を深め、NPO法人の育成等を図るものとする。	NPO・市民 活動支援	—	—	新規		総務・防 災・県民 生活担当	0494-24- 1110
21	秩父地域 振興セン ター	NPO交流会	NPO相互、NPOと行政職員が、NPO活動の理解を深める。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		総務・防 災・県民 生活担当	0494-24- 1110
22	NPO活動 推進課	NPOと県との協働のため の意見交換会	[事業内容] 県とNPOが県政の課題等について意見交換をし、相互理解を深めるとともに、協働のパートナーシップの構築を図る。県政の課題等を県関係課から説明し、それを題材に意見交換を実施する。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		NPO活 動担当	内線2839

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
23	NPO活動 推進課	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部) NPOと市町村の協働実践力アップ(市町村向け協働提案事業)	[事業内容] NPOと市町村職員に協働の意義や心得を学んでもらった上で、NPOからの具体的な協働アイデアを随時市町村へ取り次ぐことで、より良い協働アイデアの円滑な事業化を図る。 ・協働実践力アップ講座(1回開催 参加者58名) ・市町村への協働提案窓口の設置(随時)	NPO・市民 活動支援	108 (全体)	県単	新規		NPO活動 担当	内線2839
24	NPO活動 推進課	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部) NPO支援拠点ネットワーク化事業	[事業内容] 主としてNPOの支援を目的とした中間支援団体と市町村の市民活動サポートセンターを対象として、NPO支援のあり方や具体的な支援ノウハウを協議するためのネットワーク会議を開催する。 ・ネットワーク会議1回開催。 ・市町村支援のためのウェブページ「支援拠点の門」の運営。	NPO・市民 活動支援	108 (全体)	県単	継続		NPO活動 担当	内線2839
25	NPO活動 推進課	(NPO活動普及・促進事業費の一部) NPOと大学との連携事業	[事業内容] ①NPOと大学の協働を推進するため、NPOと大学又は大学同士の連携を深める。 ②大学生のNPO参加を促すため、交流会・体験活動を実施する。	NPO・市民 活動支援	401 (全体)	県単	継続	①NPO、 大学、行政で構成 する実行委員会 が主催	NPO活動 担当	内線2839
26	防犯・交通 安全課	(防犯のまちづくり推進事業の一部) 防犯のまちづくり推進会議の開催	県民総ぐるみで防犯のまちづくりを推進するため、重点取組事項の設定や意見交換等を行うため、防犯のまちづくり推進会議総会を開催した。	防災、防 犯、交通安 全	338	県単	継続		普及・事 業推進担 当	内線 294 0
27	危機管理 課	国際危機事案対処マニュアルに基づく情報交換	国際危機事案対処マニュアルに基づき、県民が国際危機事案に巻き込まれた場合などに情報交換を行う。	国際	—	—	継続		危機管理 担当	内線8131

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定、フォーラムやワークショップの開催)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
28	水環境課	(水すましクラブ・川の守り人育成事業の一部)水すまし活動を広げよう!事業	河川浄化団体同士の交流会の実施や広報紙発行で、団体同士の交流を促進する。また、川の国検定を実施し、活動のレベルアップを図った。	環境保全	2,659	県単	新規		里川再生担当	内3088
29	障害者福祉推進課	精神保健福祉施策に関する意見交換	埼玉県精神障害者家族会連合会、埼玉県精神障害者団体連合会、埼玉県精神障害者社会復帰施設協議会、埼玉県精神障害者小規模作業所連絡会、埼玉県共同作業所連絡会と、精神保健福祉施策についての意見交換、研究協議を行っている。	福祉	—	—	継続		自立支援医療担当	内線3567
30	産業拠点整備課	(映像関連産業振興費の一部)彩の国映像コンテンツ産業振興ネットワークの運営	映像コンテンツ産業の振興を目的に、映像に関連する団体(行政、NPO、企業、大学など)を中心とした、相互に連携と協働などを図る全県的なネットワークを運営した。	商工農業、労働、経済	239	県単	継続		総務・映像関連産業担当	内線3734
31	観光課	(新しい埼玉観光の創造事業の一部)観光ボランティアガイド連絡会議	県内の観光ボランティアガイド団体の情報共有を図るため、連絡会議を開催する(年1回)。	まちづくり		県単	新規		総務・企画担当	内線3953
32	河川砂防課	彩の国砂防ボランティア協会役員との意見交換	[内容] 土砂災害防止施策の現状や課題について共通認識を深めるため、彩の国砂防ボランティア協会役員と情報交換を行う。 [対象] 彩の国砂防ボランティア協会	防災、防犯、交通安全	—	—	継続		荒川上流域・砂防担当	内線5141
33	田園都市づくり課	広域景観形成プロジェクト(新河岸川広域景観プロジェクト)	新河岸川流域で活動している団体等で構成している新河岸川広域景観づくり連絡会を主体として、新河岸川とその周辺地域の地域資源の保全・創造・活用について取り組み、良好な景観づくりを推進し、地域全体の魅力の向上を図る。 【実績】会議(5回 参加者約90名)新河岸川景観サイクリングイベントの実施(参加者約50	まちづくり	8	県単	継続	追加	景観・屋外広告物担当	内線5367

②情報交換、意見交換(一般的な意見交換、情報交換の場の設定, フォーラムやワークショップの開催)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
34	生徒指導課	児童生徒の登校支援会議の開催	[事業内容] 不登校に関して活動しているフリースクール等民間活動団体との意見交換を通じて、不登校児童生徒への効果的な支援のあり方について意見交換を実施した。 ・3回開催	こども	—	—	継続		総務・登校支援心の教育担当	内線6745
35	生涯学習文化財課	文化財愛護ボランティア事業	県内の指定文化財等のモニター活動、指定史跡における管理作業の補助活動、震災による建造物の被災状況の報告等	文化、学術	286	県単	継続		埋蔵文化財担当	内線6988

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造推進事業費の一部」) 見沼田圃県民ふれあい事業(水田の体験農園)	市民参加で、田植え、草取り、稲刈り、脱穀までの米づくりの過程を体験し、収穫の喜びや見沼田圃の魅力、素晴らしさを体験してもらうとともに、農地や田園景観の保全を図る。 なお、収穫した米は、収穫祭などで参加者等に配布するとともに、福祉施設等に寄附する。	NPO・市民活動支援	3,690	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
2	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(見沼たんぼ普及啓発)	市民参加で、野菜の種まき、草取り、野菜収穫の体験や自然観察ハイキングなどを実施し、収穫の喜びや見沼田圃の魅力、素晴らしさを体験してもらう。	NPO・市民活動支援	818	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
3	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(みぬま自然学校)	見沼田圃ならではの自然にふれあうとともに、ここに生息する動植物の保全と復元に取り組みながら、米づくりから稲わら利用による手作り作業体験などを通じて自然学習を行う。	NPO・市民活動支援	1,625	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
4	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(米づくりボランティア水田)	市民参加で、田植え、草取り、稲刈り、脱穀までの米づくりの過程を体験し、収穫の喜びや見沼田圃の魅力、素晴らしさを体験してもらうとともに、農地や田園景観の保全を図る。 なお、収穫した米は、主として福祉施設等に寄附する。	NPO・市民活動支援	614	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
5	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(見沼たんぼ福祉農園)	障害者等が、自然とふれあい、農作業を通して、土と親しみ作物を育て、収穫する喜びを味わってもらうとともに、障害者相互の交流や地域との交流を深める。	NPO・市民活動支援	1,264	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192
6	土地水政策課	(「見沼田圃保全・活用・創造事業推進費」の一部) 見沼田圃県民ふれあい事業(ふれあい菜の花子ども教室)	子どもたちが、父母と一緒に菜の花や野菜を育て、収穫の喜びを味わってもらうとともに、菜の花から菜種油を搾油する体験を通じて、資源循環の仕組み、特性を体験してもらう。	NPO・市民活動支援	400	さいたま環境創造基金(見沼分)繰入金	継続		見沼田圃・三富地域担当	内線2192

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
7	土地水政 策課	(「見沼田圃保全・活用・創 造事業推進費」の一部 見沼田圃県民ふれあい事 業(見沼保全不耕起たん ぼ体験事業)	不耕起たんぼでの米づくりを通じて、そこに生 育するメダカやカエルなどの生育環境を保全 するとともに、稲作作業や自然観察会などを通 して、子どもたちに、見沼の自然や環境保全に ついて学習してもらおう。	NPO・市民 活動支援	370	さいたま 環境創造 基金(見 沼分)繰 入金	継続		見沼田 圃・三富 地域担当	内線2192
8	土地水政 策課	(「見沼田圃保全・活用・創 造事業推進費」の一部 見沼田圃県民ふれあい事 業(ソバづくり等体験事業)	青少年のグループや家族が、ソバや野菜作り を通じて、収穫の喜びや味わうとともに、栽培 技術の習得を進め、今後の見沼たんぼを守り、 活用していく新たな人材育成の一助とする。	NPO・市民 活動支援	396	さいたま 環境創造 基金(見 沼分)繰 入金	継続		見沼田 圃・三富 地域担当	内線2192
9	南西部地 域振興セン ター	地域貢献活動相互交流・ 参加促進モデル事業	管内の地域貢献活動を行うNPO法人、各種 団体、企業など、あらゆる主体の相互交流の 場を設け、その協働を促進して住みよい地域 づくりを図る。	NPO・市民 活動支援	3,520	緊急雇用 創出基金 繰入金	新規		地域振 興・産業 労働・県 民生活担 当	048-451- 1110
10	南西部地 域振興セン ター	地域資源活用商品開発等 モデル事業	地域の活性化や住みよい地域づくりを図るた め「食」(「ジモトのおやつ」)を中心としたブラン ド商品の開発・発掘、販路開拓、PRをNPO法 人に委託して実施する。	まちづくり	25,702	ふるさと 雇用再生 基金繰入 金	継続		地域振 興・産業 労働・県 民生活担 当	048-451- 1110
11	NPO活動 推進課	NPO活動情報発信事業	[事業内容] 大学、企業、地域団体等に対して、NPOとの 協働をすすめるため、「NPO協働ひろばつな がりーナ」への団体登録を促すとともに、県内 の協働事例を掲載したガイドブックを作成す る。	NPO・市民 活動支援	6,421	県単	継続	緊急雇用 創出基金 繰入金	NPO活 動担当	内線2839

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
12	NPO活動 推進課	彩の国市民活動サポート センター運営事業	<p>[事業内容] ボランティアをはじめ、NPOなどの市民活動をサポートし、地域に根ざした県民参加の社会をつくるため、NPO団体等が自ら運営し、その活動の拠点とする市民活動サポートセンターを、県民活動総合センター内の2Fに設置している。</p> <p>①機能 a 市民活動の場の提供(団体の事務所機能(打合せや団体のチラシ、資料等を作成する場の提供) b 団体の交流・連携等の場の提供 c 市民活動に関する情報の提供</p> <p>②施設 打合せ・交流スペース、作業コーナー、会議室</p> <p>③運営 県民活動総合センターの管理運営に指定管理者制度が導入されることに伴い、本センターの事業実施についても指定管理者である(財)いきいき埼玉に委託し、一体的な利用を図る。</p>	NPO・市民 活動支援		県単	継続		地域コ ミュニティ 担当	内線2839
13	青少年課	(青少年非行防止対策推 進費の一部)青少年立ち 直り支援事業	青少年立ち直り支援サイトを通じて、NPO法人(非行克服支援センター)等が埼玉県民の相談に応じた。	こども	360	県単	継続		企画・総 務担当	内線2911
14	青少年課	(青少年非行防止対策推 進費の一部)青少年立ち 直り体験交流会	非行相談業務を行うNPO法人に、我が子の非行という悩みを抱える保護者を対象にした交流会の開催業務を委託した。	こども	745	県単	継続		企画・総 務担当	内線2911
15	青少年課	青少年総合野外活動セン ター管理運営	埼玉県青少年総合野外活動センターの指定管理業務を委託した。(指定管理者である「小学館プロダクショングループ」を構成する4者の中の1者がNPO法人)	こども	73,410	県単	継続		企画・総 務担当	内線2911

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
16	男女共同 参画課	(ドメスティック・バイオレンス総合対策事業費の一部) 被害者支援ボランティア育成講座開催業務委託	[内容]DV被害者支援活動を希望する県民を対象に、実際の支援活動に結びつく実践的な内容の講座開催業務を委託する。 [対象]県内で活動する民間支援団体 [選定方法]所定様式による書面審査	人権、男女 共同参画	675	国庫 (10/10)	継続		DV対策 担当	内線2925
17	消費生活 課	消費者団体活性化事業	消費者団体間の交流を行うことにより、消費者団体の活動の活性化を図り、自立した消費者の育成を目指す。	商工農業、 労働、経済	763	消費者行 政活性化 基金繰入 金	新規		総務・企 画調整担 当	内線2941
18	男女共同 参画推進セ ンター	(女性チャレンジ総合支援事業の一部)女性チャレンジ支援事業	[内容]市町村における地域課題の解決のため、女性の能力を活用し、事業に取り組んでいる団体等から企画提案を受け、受託団体へ事業を委託(2企画委託)	人権、男女 共同参画	615	県単	新規		事業担当	048-601- 3111
19	消防防災 課	(地域防災力担い手育成事業の一部)自主防災組織リーダー養成講座	大規模災害時に自助・共助による人命救助や初期消火に対応するため、自主防災組織等のリーダーを対象に、救出・救護等の災害初動対応研修を実施する。	防災、防 犯、交通安 全	1,338	県単	継続		地震対策 担当	内線8141
20	温暖化対 策課	(低炭素型ライフスタイル推進事業費の一部) 県民団体・事業者・行政の協働取組促進	県民各層による地球温暖化防止の取組を促進するため、地球温暖化防止活動推進センターに事業を委託する。 [委託内容] ①セミナー開催事業 ②協働取組情報収集/提供事業 ③ストップ温暖化埼玉SAITAMAフェア開催事業	環境保全	2,504	県単	継続		エコライ フ・環境 学習担当	内線3047
21	温暖化対 策課	(太陽光発電拡大プロジェクト推進事業費の一部)住宅用太陽光発電設備設置費補助事業	住宅用太陽光発電設備の設置費に対する補助金交付申請書の受付業務を地球温暖化防止活動推進センターに委託する。	環境保全	8,650	県単	継続		エコエネ ルギー推 進担当	内線3042

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
22	温暖化対策課	(環境学習推進事業費の一部) 彩の国子どもエコクラブ フェスティバル	[事業内容] 地球温暖化防止活動推進センターに委託して実施する。「彩の国子どもエコクラブ」を中心に環境学習の成果や環境問題について情報交換・交流を図るフェスティバルを開催する。	環境保全	976	県単	継続		エコライフ・環境学習担当	内線3047
23	自然環境課	希少野生生物保護事業	希少野生動植物種の候補種を選定するための調査及びレッドデータブック(植物編)再改訂のための調査業務を委託する。	環境保全	4,528	県単	継続		野生生物担当	内線3154
24	自然環境課	希少野生生物保護事業	ムサシトミヨの集団復元の可能性を探るため、移殖試験業務を委託する。	環境保全	452	県単	新規		野生生物担当	内線3154
25	自然環境課	生き物再生推進事業	県内の生物多様性の変化を把握し生き物情報を共有化する仕組みを構築するため、県内の生き物モニタリング調査及び参加団体の支援・調査マニュアル作成業務を県内の自然環境保全活動団体に委託する。	環境保全	3,925	県単	継続		野生生物担当	内線3154
26	自然環境課	生き物再生推進事業 (県民1万人一斉調査)	自然に対する関心と生物多様性の重要性について理解を促すため、身近でわかりやすい動植物を指標として、小中学生に生き物調査を一斉に行い、その結果をHP上で公表する。	環境保全	1,709	県単	新規		野生生物担当	内線3143
27	福祉政策課	家族支援体制の整備	同じ発達障害の子どもを持つ親自身が相談に応じるペアレントメンターを養成し、家族同士が支援できる体制を構築する。 [委託先(予定)]埼玉自閉症協会 [委託方法]随意契約	福祉	799	国庫 1/2	継続		障害福祉担当	内線3567
28	高齢介護課	はろーケアマネ相談窓口事業	主任介護支援専門員が介護支援専門員に対し、指導・助言等を行うにあたって相談できる窓口を設置する。地域包括支援センターで相談援助業務に当たる職員のOJT訓練の場とする。	福祉	1,200	県単	継続		介護予防担当	内線3232
29	高齢介護課	(人材養成事業)の一部 介護予防従事者レベルアップ研修	介護予防に従事する者が介護予防の重要性や事業の趣旨等の必要な知識を習得するとともに、介護に従事する者としての資質の向上を促進する。	福祉	567	国庫 1/2	継続		介護予防担当	内線3232

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
30	高齢介護課	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	指定小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者となる予定の者に研修会を行い、人材を養成する。	福祉	670	国庫 1/2	継続		介護予防担当	内線3232
31	障害者福祉推進課	(高次脳機能障害者地域支援事業の一部) ピア・カウンセリング事業	[事業内容] 高次脳機能障害者及びその家族が相互に支え合い自分の問題を自分で解決する支援を行う。 [委託先(予定)]脳外傷友の会「さいたま」、地域で共に生きるナノ [委託方法]随意契約	福祉	1,790	国庫 1/2	継続		総務・障害福祉担当	内線3315
32	障害者福祉推進課	ピアカウンセリング事業	[事業内容] 精神保健福祉関係当事者が相互に支え合い自分の問題を自分で解決する支援を行う。 [委託先] 埼玉県精神障害者団体連合会 埼玉県精神障害者家族会連合会 [委託方法] 随意契約	福祉	1,613	国庫 1/2	継続		自立支援医療担当	内線3567
33	少子政策課	埼玉県子育て支援マップホームページ事業	[事業内容] 子育て支援施設等の情報を地図検索できるホームページの運営 [委託先] NPO法人新座子育てネットワーク [委託先の選定方法・契約方法] 平成20年度に企画提案で開設したホームページの運営。随意契約。	こども	699	県単	新規		子育てムーブメント担当	内線3343
34	少子政策課	子育て支援のネットワークづくり応援事業	子育て支援団体のネットワークづくりのため、子育てサークルやNPOを対象とした交流会を開催する。 [委託先]子育て支援NPO法人 [委託先の選定方法・契約方法]企画提案方式で企画案を募集。課内の業者選定委員会で審査。随意契約	こども	442	県単	新規		子育て環境整備担当	内線3322

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
35	少子政策課	子育て応援ムーブメント創出事業費	[事業内容] 父親の地域における子育てネットワークの育成及び子育て参加促進を目的とした「ヤキイモタイム」(101か所)の開催。 [委託先] NPO法人ハンズオン埼玉 [委託先の選定方法・契約方法] 企画提案方式で企画案を募集。課内の業者選定委員会で審査。	こども	2,000	県単	継続		子育てムーブメント担当	内線3343
36	こども安全課	(児童虐待をなくそう! 予防強化事業費)児童虐待防止アピール事業	子どもと接する機会の多い福祉、保健等の関係者を対象とする研修の実施	福祉	400	県単全体	新規		児童相談担当	内線3324
37	疾病対策課	ひきこもり対策事業	[事業内容] ひきこもりの状態にある者からの相談に応じたり、訪問による支援を行う。 [委託先]NPO法人 全国引きこもりKHJ親の会 [委託先の選定方法・契約方法] 業務遂行能力等を勘案し決定。随意契約	保健、医療	1,858	県単	継続		精神保健担当	内線3565
38	疾病対策課	薬物依存症相談事業	[事業内容] 薬物依存症者やその家族からの相談に応じ、薬物依存症者の社会復帰の促進を図る。 [委託先]NPO法人埼玉ダルク [委託先の選定方法・契約方法] 業務遂行能力等を勘案し決定。随意契約	保健、医療	720	県単	継続		精神保健担当	内線3565
39	疾病対策課	(エイズ対策総合推進事業費の一部) エイズホットラインの運営	[事業内容] エイズ等に関する電話相談 [委託先] エイズホットライン埼玉 [委託先の選定方法・契約方法] 随意契約	保健、医療	1,830	国庫1/2	継続		感染症対策担当	内線3564

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
40	疾病対策課	(エイズ対策総合推進事業費の一部)エイズキャンペーン	[事業内容] エイズに関する予防啓発活動の展開 [委託先] エイズ関係NPO [委託先の選定方法・契約方法] 随意契約	保健、医療	900	国庫1/2	継続		感染症対策担当	内線3564
41	就業支援課	(若者自立支援センター埼玉事業費の一部)就業支援事業	若年無業者、いわゆるニートと呼ばれる若者の就業活動を総合的に支援するため、「若者自立支援センター埼玉」を運営し、心理相談(月6回)、グループワーク(月4回)、労働体験(月1回)、訪問サポート(年12回)、保護者セミナー(年12回)等を実施する。	商工農業、労働、経済	7,794	県単	継続		若年者就業支援担当	内線4538
42	就業支援課	ニート支援協力事業所開拓等事業費	若年無業者、いわゆるニートと呼ばれる若者の就業を支援するため、労働体験プログラム(職業人セミナー、職場見学、職場体験)への協力事業所を開拓し(60社)、プログラムを実施する。	商工農業、労働、経済	13,108	緊急雇用創出基金繰入金	新規		若年者就業支援担当	内線4538
43	就業支援課	(障害者雇用サポートセンター運営費の一部)就労支援事業	障害者雇用企業見学会の開催、障害者適応作業の提案、試用雇用・雇用管理の提案など、企業への段階的な働き掛けによって、雇用の場を創出する。	商工農業、労働、経済	41,700	県単	継続		障害者就業支援担当	内線4536
44	産業人材育成課	(障害者職業能力開発推進事業の一部)委託訓練の実施	障害者の雇用促進に資するため、NPO法人等に委託して障害者の能力、適性及び地域の障害者雇用ニーズに対応した職業訓練を実施する。	福祉	65,839	国庫10/10全体	継続		能力開発担当	内線4601
45	創業・ベンチャー支援センター	(創業・ベンチャー支援センター事業費)創業支援セミナーの実施	県内で創業を目指す起業家や創業間もない企業を対象に、創業に向けた講座の開催や起業家等の交流の場を設ける事業であり、NPO法人等に講師や交流会のコーディネートを委託する。	商工農業、労働、経済	420	県単	継続		創業支援担当	048-711-2222
46	経済流通課	(埼玉ブランド農産物推進事業の一部)埼玉農産物ブログサイトの運営	ブランド推進品目や料理レシピ、イベント等の情報発信をする埼玉農産物ブログサイト「SAITAMAわっしょい!」の運営を委託する。	商工農業、労働、経済	859	県単	継続		ブランド・輸出支援担当	内線4107

③事業委託(県が直接実施するよりも他の者に委託して実施させることの方が効率的で効果的な事業の委託、指定管理者制)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
47	農地活用 推進課	(彩の国グリーン・ツーリズム総合対策事業の一部) グリーン・ツーリズムビジネス化推進事業	グリーン・ツーリズム(都市と農山村との交流)をより効率的、効果的に推進するため、民間主体の組織に情報発信や人材育成等を委託する。	まちづくり	1,800	県単	継続		総務・農山村交流担当	内線4093
48	森づくり課	都市と山村交流の森管理事業	[事業内容] 森林ふれあい施設の良好な維持管理や活用を行い、都市と山村交流の場、森林レクリエーションや森林学習の場として県民に提供する。 [対象] 県民、森林ボランティア等	環境保全	8,075	一般財源、使用料	継続		森林活動支援担当	内線4301
49	田園都市づくり課	埼玉県景観資源データベース	埼玉県内にある魅力的、歴史的な建物や美しいまちなみ等の良好な景観資源を県民と協働して発掘し、県内外にアピールするとともに、県民の景観に対する関心を高めていくことを目的としてデータベースの充実・情報発信を行う。 また、データベースの維持・管理については構築を協働で行ったNPOへ委託を行っている。 【実績】データベース登録件数(H21年度末439件→H22年度末459件)	まちづくり	138	県単	継続		景観・屋外広告物担当	内線5367
50	生涯学習文化財課	名栗げんきプラザ管理運営費	平成19年度から、青少年の健全な育成を図ること等を目的とした社会教育施設である名栗げんきプラザの管理運営を、「NPO法人国際自然大学校」を構成法人とする指定管理者「名栗フィールズパートナーズ」が行っている。	こども	83,984	県単	継続		社会教育担当	内線6917

④事業共催(NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	南部地域 振興セン ター	映像のまちづくりシンポジ ウム	県・川口市・映像関係NPOは、ろう者サッカー 女子日本代表を描いた映画を上映し、障害に 対する理解を深め、映像によるバリアフリーの まちづくりを考えるシンポジウムを開催した。	NPO・市民 活動支援	30	県単	継続		地域振 興・産業 労働・県 民生活担 当	048-256- 1110
2	南西部地 域振興セン ター	埼玉南西部の自転車活用 による地域づくり協働事業	地域資源を安全に楽しみながら周遊できるサイ クリングモデルコースのルートを設定し、マッ プを作成した。また、サイクリストサポートショ ップ制度の仕組みづくり等サイクリングが地域 の産業振興・魅力アップに結びつくよう事業の展 開を図った。	まちづくり		ふるさと 創造資 金・市町 村負担金	新規		地域振 興・産業 労働・県 民生活担 当	048-451- 1110
3	北部地域 振興セン ター	NPO活動情報発表展	NPO活動情報発信事業で協働している大学・ 企業と取材先のNPO法人との共催により、企 業設置のコミュニティスペースを活用した各団 体の展示発表と交流会を開催。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	048-524- 1110
4	NPO活動 推進課	(NPO活動普及・促進事 業費の一部) NPOと大学との連携事業 (再掲)	[事業内容] ①NPOと大学の協働を推進するため、NPOと 大学又は大学同士の連携を深める。 ②大学生のNPO参加を促すため、交流会・体 験活動を実施する。	NPO・市民 活動支援	401 (再掲)	県単	継続	①NPO、 大学、行 政で構成 する実行 委員会が 主催	NPO活 動担当	内線2839
5	NPO活動 推進課	(NPO活動普及・促進事業 費の一部) NPOと企業・地域団体との 連携事業	[事業内容] ①NPOと企業の協働フォーラムの開催 ②地域団体との連携事例発表会の開催	NPO・市民 活動支援	415	県単	新規		NPO活 動担当	内線2839
6	男女共同 参画推進セ ンター	(男女共同参画推進セン ター運営費の一部)ワーク ショップ開催事業	[内容]男女共同参画に関するワークショップ 「With You さいたまフェスティバル」の開催(3 日間・48団体等参加)	人権、男女 共同参画	633	県単	継続		事業担当	048-601- 3111

④事業共催(NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
7	水環境課	(里川づくり県民推進事業の一部) 家庭から始める「里川づくり県民運動」事業	住民・河川浄化団体・学校・企業・行政等が協働し、環境教育・環境講座・台所からの排水を改善する取組などを実施した。	環境保全	11,180	県単	継続		里川再生担当	内3088
8	自然環境課	(希少野生生物保護事業の一部)県の蝶ミドリシジミを見る集い2010	県の蝶ミドリシジミの観察会を、埼玉昆虫談話会との共催で開催する。彩の国だよりへの掲載、秋が瀬公園利用申請等を県、開催当日の運営・進行、資料作成、参加者への指導等を埼玉昆虫談話会が担当する。	環境保全	—	—	継続		野生生物担当	内線3154
9	みどり再生課	(ふるさと自然再生事業費の一部) くぬぎ山地区自然再生協議会への参加及び補助	[事業内容] くぬぎ山地区内自然再生事業の実施に関する協議 [実施団体] くぬぎ山地区自然再生協議会に参加している国、県、関係市町、団体等 [役割分担] 県、関係市町が運営事務局となるなどして、協議会の活動を支援。参加者は自然再生事業の実施計画を協議して実施する。	環境保全	545	彩の国みどりの基金繰入金1/2、関係市町1/2	継続		緑地保全・自然再生担当	内線3150
10	産業拠点整備課	(映像関連産業振興費の一部)SKIPシティ国際Dシネマ映画祭	若手クリエイターの発掘・支援を目的に、デジタルシネマに限定した映画祭を開催した。	商工農業、労働、経済	40,000	県単	継続		総務・映像関連産業担当	内線3734
11	創業・ベンチャー支援センター	共催セミナーの実施	創業を目指す人を対象とし、創業に必要な知識等を学ぶためのセミナーの開催に協力する。	商工農業、労働、経済	—	—	継続		創業支援担当	048-711-2222
12	創業・ベンチャー支援センター	IT相談会の実施	創業希望者や創業まもない方を対象に、ITの活用に関する知識等を学ぶための相談会の開催に協力する。	商工農業、労働、経済	—	—	新規		相談支援担当	048-711-2222

④事業共催(NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
13	県土整備 政策課	秩父路魅力アッププロジェクトチームの活動	[事業内容] 国道140号を軸に秩父地域の魅力アップを図るため、多様な主体の参画によるプロジェクトチームを編成し、景観づくり、環境づくり、観光振興を進める。全体会議(年1回)、NPO主体のコア会議(年4回) [主な参画NPO] NPO法人ちちぶまちづくり工房 代表理事 市川均 NPO法人秩父の環境を考える会 理事 萩原良朗 NPO法人森 理事 吉田進	まちづくり	—	—	継続	NPO、行政(国・県・市町)、関係団体、学識経験者などで構成	政策形成担当	内線5365
14	田園都市づくり課	広域景観形成プロジェクト(誇れる住まい広域景観プロジェクト)	景観に優れた住宅地をモデルとしたプロジェクトにより多くの県民が自分の住んでいる住宅地について関心を持ち、県民、NPO、企業等と市、県が一体となり行動することで、埼玉の美しい住宅景観を先導する。良好な住宅地の維持管理を促進し、特徴的で個性のある住宅地の普及啓発やPRを行う。 【実績】誇れる住まいまちづくり景観シンポジウムの開催(参加者112名)	NPO・市民活動支援	16	県単	継続		景観・屋外広告物担当	内線5367
15	住宅課	(住宅居住支援推進事業費の一部) マンション居住支援	埼玉県マンション居住支援ネットワーク(行政、NPO法人、専門家団体等で構成)が行うマンション管理に関するセミナー、相談会等の事業費に対して補助した。	まちづくり	860	国45/100 県55/100	継続		住宅振興・マンション担当	内線5579
16	歴史と民俗の博物館	博物館友の会共催事業	講演会、講習会等を実施予定。	文化、学術	—	—	継続		企画担当	048-645-8171
17	歴史と民俗の博物館	博物館活動支援事業	昭和の原っぱイベント「博物館夏まつり」に昔ながらの遊び(今回は射的)を行い、世代間や家族の交流を深め楽しみながら学習できる場を提供する	こども	276	県単	新規		学習支援担当	048-645-8171

④事業共催(NPOと県とがそれぞれ、又は双方で構成された実行委員会等が主催者となって、イベントの企画や運営、実施に当たる方法)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
18	自然の博物館	(普及事業の一部) 野外観察会等の開催	野外観察会と交流会を共催する。 ・対象は、友の会会員 定員20~30名/年2回 ・企画実施は博物館友の会とで協力 平成22年度は、これらのイベントに運営補助のボランティアとして、毎回3名参加(3名×2回=のべ6名)。	文化、学術	-	-	継続		自然担当	0494-66-0407
19	加須げんきプラザ	オリエンテーリング大会	埼玉県オリエンテーリング協会と共催により、県民に健康増進の機会を提供するため、特設コースを設けオリエンテーリング大会を実施をする。	スポーツ	—	—	継続			0480-65-0660

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	土地水政 策課	水のふるさと応援団事業	県内の水道関係者とNPO団体が、神川町にある下久保ダム(神流湖)を訪れ、水の大切さを再認識し、水源地域へ感謝の気持ちを表すため、地元住民の方々や神流湖の利用者等と協働して清掃活動に取り組み、上下流域住民の交流を図る。 日程・場所 平成22年5月30日(日)、下久保ダム周辺(児玉郡神川町大字矢納地区)	環境保全	142	埼玉県水源地域対策基金繰入金	継続		水源地域対策担当	内線2189
2	北部地域 振興セン ター	高校生による地域支え合いレポート事業	管内(深谷市内)のNPO法人や地域支え合い活動を、高校生が体験取材し、大学研究室が運営する地域情報サイト及び企業が発行する生徒募集情報誌に掲載して紹介する。	NPO・市民 活動支援	—	—	新規		県民生活 担当	048-524- 1110
3	北部地域 振興セン ター	北部地域市町コミュニティ協議会研修会	管内大学において、教授及び学生の参加サポートを得て、NPO法人職員・児童、コミュニティ協議会会員の参加により、アダプテッドスポーツ体験と食育を取り入れた研修会を開催する。	こども	—	—	継続	(実施主体)彩の国コミュニティ協議会北部地域担当局(北部地域振興センター)	県民生活 担当	048-524- 1110
4	広聴広報 課	コバトンPRキャンペーン	[事業内容] 埼玉県マスコット「コバトン」によるPR活動 [参画予定] コバトンPRボランティア(着ぐるみボランティア) [役割分担] イベント等で、コバトンの着ぐるみに入って埼玉県の魅力をPR	まちづくり	—		継続		魅力発信 担当	内線3192
5	NPO活動 推進課	「埼玉NPO大賞2010」の企画・実施	先進的・創造的・社会的な活動を実践する優れたNPO法人を表彰する「埼玉県NPO大賞2010」を実施。HPやラジオCM、イベント等で広報を行い、一次審査をWEB投票、二次審査は公開プレゼンテーションを経て、会場投票と審査委員会で決定した。	NPO・市民 活動支援	1,500		新規	平成22年度協働提案推進事業	NPO活 動担当	内線2839

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
6	文化振興課	アーティストボランティアコンサート	ボランティアとして演奏活動を希望する音楽家に、「アーティストボランティアバンク」に登録いただき、登録音楽家の協力を得て、社会福祉施設や病院に長期にわたり入所・入院するなど、日頃コンサート会場に出かけることが困難な方に、音楽鑑賞の機会（「アーティストボランティアコンサート」）を提供する。 22年度は延べ220回開催した。	文化、学術	2,700	埼玉県文化振興基金繰入金	継続		文化事業・ユニバーサルデザイン担当	内線2882
7	国際課	外国人児童生徒日本語学習支援事業	日本語が不自由な外国人児童生徒を支援するため、学校からの要請に基づき、NGOの協力を得て、日本語指導ボランティアを小中学校に派遣する。	国際	177	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(委託)	多文化共生・NGO担当	内線2717
8	国際課	高校進学ガイダンス事業	日本語を母語としない外国人の高校進学を支援するため、多言語による進学説明パンフレットを作成するとともに、進学説明・相談会を4会場で開催する。	国際	1,550	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(委託)	多文化共生・NGO担当	内線2717
9	国際課	多文化共生NGO活動促進事業	県内各地で多文化共生活動の普及啓発を行うため、NGOと協働でセミナーを開催する。	国際	590	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(委託)	多文化共生・NGO担当	内線2717
10	国際課	((財)埼玉県国際交流協会運営費補助事業の一部)日本語指導NGO養成事業	在住外国人の日本語学習を支援するNGOやボランティアを養成するための講座を開催する。	国際	7,386 (再掲)	県単 全体	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2717
11	国際課	携帯電話回線を利用した同時通訳事業	県内各行政窓口に対応するため、複数人数で会話が可能な携帯電話を用いた同時通訳モデルを実施。	国際	1,500		新規	平成22年度協働提案推進事業	総務・企画担当	内線2717

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
12	防犯・交通安全課	交通死亡事故ゼロ大作戦事業費	①民生委員や交通安全母の会会員が高齢者宅を訪問し、交通安全や防犯等について啓発活動を行う。②交通安全指導者として高齢者を委嘱し、講習会や街頭啓発活動等を実施してもらい、高齢者を交通事故から守る意識の高揚を図る。	防災、防犯、交通安全	4,096	県単	継続		安全教育・指導担当	内線2960
13	防犯・交通安全課	交通安全ボランティア協働事業費	交通安全ボランティア(交通安全まなび隊)の募集、登録、派遣を行う。	防災、防犯、交通安全	3,008	県単	継続		安全教育・指導担当	内線2960
14	防犯・交通安全課	(交通ボランティア協働事業費の一部)幼児交通安全指導者研修会・母親大会の開催	交通安全思想の普及を図るため、交通安全母の会と県の共催により実施。会場使用料、講師謝金などを県が負担する。	防災、防犯、交通安全	174	県単	継続		安全教育・指導担当	内線2960
15	男女共同参画推進センター	(男女共同参画推進センター運営費の一部)サポートスタッフ運営事業	[内容]県民のボランティア活動及び社会参加へのステップアップを支援するため、サポートスタッフを設置する(ライブラリー情報紙、運営活動への参加等)	人権、男女共同参画	120	県単	継続		管理担当	048-601-3111
16	消防防災課	(防災体制整備費の一部)災害ボランティア登録制度	平成8年度から災害ボランティア活動を行う意欲のある個人又は団体の登録を受け付けている。 【4月1日現在登録数】個人:199人、団体:31団体	防災、防犯、交通安全	528	県単	継続	災害ボランティア保険料	地震対策担当	内線8141
17	化学保安課	いつでも・どこでも炊出訓練応援隊	災害訓練での非常食炊出指導。・市町村又は自治会主催の災害訓練において、非常食炊出訓練を併せて実施する場合に、希望により助言・指導を行う。	防災、防犯、交通安全	—	—	継続		液化石油ガス担当	内線2974
18	温暖化対策課	(地球温暖化対策事業者計画制度推進費の一部)中小事業者向け「やさしいCO2削減シート」の作成、普及	中小事業者の省エネの取組を促進するため、NPO法人彩の国環境活動推進会等と協力し、簡易な取組・負荷チェック表を作成して配布する。	環境保全	198	県単	継続		排出量取引推進担当	内線3048

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
19	自然環境課	さいたま緑の森博物館雑木林、湿地管理	<p>[事業内容] さいたま緑の森博物館内の雑木林下草刈り、間伐等樹林地管理、イベント等への協力。</p> <p>[協力の相手] NPO法人 埼玉森林サポータークラブ、心のふるさと糎谷八幡湿地保存会</p> <p>[役割分担] 県が活動の場を提供し、同団体が上記の活動を実施する。</p> <p>[経費分担] 同団体全額負担</p>	環境保全	-	-	継続		自然ふれあい担当	内線3155
20	自然環境課	自然ふれあい施設等管理等(自然学習センターボランティア)	<p>[事業内容] 自然学習センター事業の補助、北本自然観察公園園地管理の補助。</p> <p>[実施団体] 自然学習センターにボランティア登録している者</p> <p>[役割分担] 指定管理者の事業として実施</p>	環境保全	63,775	県単全体	継続	指定管理者とボランティアの協働	自然ふれあい担当	内線3155
21	自然環境課	自然ふれあい施設等管理等(緑の森倶楽部)	<p>[事業内容] さいたま緑の森博物館のエリアの巡視、利用者のマナー向上の呼びかけ</p> <p>[実施団体] さいたま緑の森博物館周辺の住民</p> <p>[役割分担] 指定管理者の事業として実施</p>	環境保全	16,000	県単全体	継続	指定管理者とボランティアの協働	自然ふれあい担当	内線3155
22	自然環境課	自然ふれあい施設等管理等(狭山丘陵いきふれの会)	<p>[事業内容] 狭山丘陵いきものふれあいの里の巡視及び自然情報の収集</p> <p>[実施団体] 狭山丘陵いきものふれあいの里センターボランティア研修受講者</p> <p>[役割分担] 指定管理者の事業として実施</p>	環境保全	12,397	県単全体	継続	指定管理者とボランティアの協働	自然ふれあい担当	内線3155

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
23	みどり再生課	(緑のトラスト運動推進費の一部) ・緑のトラスト基金募金活動 ・緑のトラスト保全地保全・管理 ・(財)さいたま緑のトラスト協会に対する補助	県民が主体となって、埼玉の優れた自然や貴重な歴史的環境を、買取り等の方法により保全しようとする「緑のトラスト運動」を、(財)さいたま緑のトラスト協会とともに進めた。 ①さいたま緑のトラスト基金募金活動(委託) ②緑のトラスト保全地保全管理事業(委託) ③(財)さいたま緑のトラスト協会運営費補助(人件費・普及啓発事業費等の補助) ※協会会員の中のボランティアスタッフが、様々な活動に企画段階から参加する。	環境保全	29,608	さいたま緑のトラスト基金繰入金	継続	(実施主体) 財団法人さいたま緑のトラスト協会	緑地保全・自然再生担当	内線3151
24	福祉政策課	(福祉のまちづくり普及推進事業費の一部)埼玉県福祉のまちづくり普及啓発事業	障害者用駐車場マナーアップキャンペーンをはじめとした。心のバリアフリーについて、ボランティア団体等と協働で啓発活動を実施した。	福祉	896	県単	継続		政策企画担当	内線3218
25	社会福祉課	(ホームレス自立支援事業費の一部) ホームレス総合相談会	ホームレスに対し、健康診断を実施するとともに、専門相談を行う「ホームレス総合相談会」を、NPOやボランティア、行政が共同で年間2回開催する。	福祉	465	基金	継続		医療保護・ホームレス対策担当	内線3282
26	障害者福祉推進課	身体・知的障害者相談事業費	身体障害者相談員及び知的障害者相談員等を設置し、身体障害者及び知的障害者の生活、職業及び結婚等の相談に応じることで社会的自立の促進を図る。 市福祉事務所長又は町村長の推薦により知事が委嘱 身体障害者相談員 206人 知的障害者相談員 133人 ・手当 年額24,500円、ボランティア保険の加入	福祉	7,387	国庫1/2	継続		就労移行担当	内線3311

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
27	少子政策課	ワークライフバランス推進事業	〔事業内容〕 父親の子育て参加を促進するため、企業等からの依頼に基づきNPOに講師派遣を依頼して「お父さん応援講座」を開催する。 〔協力の相手方〕 新座子育てネットワーク 〔実施方法〕 講師の派遣実績に基づき、謝金で対応する。	こども	405	県単	継続		子育てムーブメント担当	内線3343
28	少子政策課	高齢者子育て支援事業	地域貢献活動を行っている高齢者に、放課後児童クラブにおいて、本の読み聞かせや昔遊び等行ってもらう。	こども	480	県単	新規		子育て環境整備担当	内線3322
29	精神保健福祉センター	精神保健福祉センターボランティア	精神障害者の社会復帰訓練施設(けやき荘)入所者の社会復帰プログラムに、ボランティア団体が参加し、調理やスポーツの指導等に当たる。	福祉	—	—	継続		生活支援担当	048-723-1111
30	医療整備課	こどもの健康、みんなで支え愛事業	子育て関係のNPO等と連携して、「急病対応のガイドブック」等を用いた研修会を実施し、子どもの急病時に役立つ知識の普及啓発を行った。 (20団体により26回実施)	保健、医療	1,904	県単	継続		医療整備担当	内線3538
31	生活衛生課	(動物の正しい飼い方指導事業の一部) 動物愛護推進員活動	地域住民に対し動物の愛護や適正飼養に関する助言を行う動物愛護推進員を、動物愛護に熱意と識見を有する民間人に委嘱する。平成22年度は公募により、更なる増員を図った。 ①動物愛護推進員数 129名	保健、医療	298	県単	継続		動物指導担当	内線3612
32	生活衛生課	(動物の正しい飼い方指導事業の一部) アニマルセラピー活動	社会福祉施設等に対しアニマルセラピー活動を実施するとともに、民間主導によるセラピーを推進するため、ボランティアの育成を図った。 ①アニマルセラピーボランティア数 88名	保健、医療	1,143	県単	継続		動物指導担当	内線3612

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
33	薬務課	(計画献血者確保対策事業費の一部) ①若年層献血者確保対策事業費②若年層献血思想普及事業③愛の血液助け合い運動	①献血キャンペーンの実施 血液が不足しがちな冬季にキャンペーンを展開し、若年層を中心に、広く県民各層に献血思想の普及を図る。 ・クリスマス献血キャンペーン (12月1日～12月25日) 受付者数:2,196人、献血者数:17,974人 ・はたちの献血キャンペーン(1月1日～2月28日) 受付者数:49,928人、献血者数:41,638人 ②若年層献血思想の普及 次代を担う若年層に対し、献血の正しい知識の普及を図る。 ・高校生献血の推進高校生献血者数:14,129人 ③愛の血液助け合いの集い:8月10日(火)埼玉会館献血協力者等の表彰・体験発表など	保健、医療	6,813 (再掲)	県単 全体	継続		献血・温泉・薬事情報担当	内線3635
34	薬務課	(薬用植物普及指導事業の一部) 薬草ボランティア事業	秩父ミュージアムパーク薬用植物園を活動拠点として、薬用植物の植栽管理、啓発イベントの実施、希少薬草の保護育成などを通じ薬草・薬木の語り部を育成した。 ①薬草ボランティア数 28名 ②定例会開催回数8回 延べ参加人数134人 ③啓発イベント(薬草クイズラリー)開催1回 延べ参加人数 22人	保健、医療	—		新規		薬物対策担当	内線3633
35	産業拠点整備課	彩の国映画甲子園・映画上映普及者養成講座による地域活性化	若手映像作家の発掘と映像を活用した地域振興を目的に映画コンテストを行う。埼玉県を3ブロックに分けて予選を行い、予選は市民投票で行う。また、映画についてのワークショップや講座を開催。	文化、学術	1,140		新規	平成22年度協働提案推進事業	総務・映像関連産業担当	内線3734
36	森づくり課	県民参加による里山・平地林再生事業	放置された里山・平地林の整備や森林の少ない地域での森林造成を、NPO・ボランティアの協力を得て実施する。	環境保全	223,760	彩の国みどりの基金繰入金	継続		森林企画担当 森林活動支援担当	内線4313 内線4310

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
37	森づくり課	森林管理道景観美化活動	[事業内容] 森林管理道周辺の森林に投棄されたゴミの回収や、森林管理道脇の雑草木の除去を行い、森林の景観をよくする。 [対象] 県・市町村・関係団体・地元住民等が協働で実施	環境保全	—	—	継続		治山・森林管理道担当	内線4314
38	道路環境課	埼玉県道路協会の道路パートナーによる道路徒歩安全点検	埼玉県道路協会の道路パートナー(県及び市町村職員OB)が歩道を歩きながら道路施設、附属物などを安全点検し、その点検結果を道路管理者に報告してもらう制度。	環境保全	5	埼玉県道路協会	継続		総務担当	
39	道路環境課	埼玉県道路レポーター	県と協定を結んだ企業・団体の方々に県管理道路の損傷箇所をボランティアで近くの県土整備事務所に通報してもらう制度。	環境保全	—	—	継続		管理担当	
40	水辺再生課	(水辺再生100プラン推進費の一部) 川の再生交流会	[事業内容] 川の再生に向けた取組の発表や意見交換 [対象] 一般県民、川の再生に参加している地域住民、河川愛護団体など	環境保全	2,000	県単	継続		総合調整・地域連携担当	内線5112
41	公園スタジアム課	公園内の花壇の維持管理	大宮公園以外の県営公園の管理は、平成18年度から指定管理者が行っており(大宮公園第二、第三公園は指定管理者)、公園管理に係るボランティア活動も各公園の指定管理者が中心となって運営している。公園ボランティアの活動は、公園毎により、活動内容や活動頻度、活動参加者数が大きく異なるが、指定管理者側と参加者側で、活動方針について話し合い運営した。	街路・公園管理	—	—	継続		公園管理・スタジアム担当	内線5392
42	公園スタジアム課	まつぶし緑の丘公園 水辺づくりプロジェクト (公園等建設費の一部)	まつぶし緑の丘公園のトンボ池(自然観察園)周辺の管理等の作業をボランティアとの協働により3回実施した。あわせて、里山周辺に植樹するドングリの苗づくりを実施した。	街路・公園管理	4,357	県単	継続		公園計画・事業担当	内線5397

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
43	公園スタジアム課	県民と協働の公園づくり (未整備区域で県民と協働 でお花畑整備) (公園等建設費の一部)	県営公園の未整備区域において、県民との協働でお花畑づくりなどのパートナーシップ型整備を3公園で実施した。	街路・公園 管理	1,566	県単	継続		公園計 画・事業 担当	内線5397
44	大宮公園 事務所	サクラ活性化対策事業	大宮公園(自由広場)のサクラを対象に年5回桜守ボランティアの活動日を決め、サクラの活性化を図るための補助的な作業を行った。	街路・公園 管理	6,254	県単	継続		施設担当	048-641- 6391
45	生徒指導 課	(いじめ・不登校対策相談 事業の一部) スチューデントサポーター 配置事業	[事業内容] 市町村立中学校の相談室等に登校する不登校傾向の児童生徒に対応するため、大学生をボランティアとして派遣した。 ・中学校の相談室、教育支援センターに200名派遣 ・傷害保険料を県が負担。	こども	260	県単	継続		総務・登 校支援心 の教育担 当	内線6907
46	生徒指導 課	(自分発見！高校生感動 体験プログラム事業の一 部) フレッシュ高校生社会体験 活動プログラム	[事業内容] プログラム実施校の1年生全員が5日間の就労体験を実施する。 ・10校1,974人が企業、福祉施設などでの体験活動を実施した。	こども	2,959	県単	継続		非行・中 退防止担 当	内線6744
47	特別支援 教育課	「生きる力」を育むノーマライゼーション教育総合推進事業	特別支援学校を将来にわたって支えるボランティアの育成を図る。	福祉	1,395	県単	新規		ノーマラ イゼー ション教 育推進担 当	内線6889
48	特別支援 教育課	障がいをもつ子どもの就 労学習の場を、地域の中 にひろげよう！	障がい児者の職業実習への理解を広げるため、障がい児者の職業体験の場を設け、その活動をPRすることにより職業実習の受け入れへの理解を図った。	福祉	415		新規	平成22年 度協働提 案推進事 業	教育指導 担当	内線6888

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
49	生涯学習 文化財課	(埼玉県芸術文化祭開催費の一部)芸術文化ふれあい事業の実施	学校や公民館など身近な施設で、県内芸術文化団体による「体験型」の公演や実技指導等を実施し、児童生徒や地域住民と共に演じ、唄い、創るなどの交流を通して、芸術文化活動の楽しさを実感してもらう。ふれあい事業バンク(指導者)に登録されているのは、県内芸術文化団体の方々である。	文化、学術	0	県単	継続		芸術文化 推進担当	内線6925
50	生涯学習 文化財課	(埼玉県芸術文化祭開催費の一部)第60回記念埼玉県美術展覧会の開催	埼玉県美術展覧会の運営について、芸術に興味のある県内高校生に協力していただいている。作業内容としては、搬出入時における作品の運搬、会期中の作品の監視、観覧者に対する案内などを行っていただいた。	文化、学術	2,675	県単	継続		芸術文化 推進担当	内線6921
51	生涯学習 文化財課	(学びの協働ネットワーク推進事業)子ども大学の実施	県内の大学やNPO、市町村、企業が連携して、子ども大学を開校し、子どもの学ぶ力や生きる力をはぐくむとともに、地域で地域の子どもの育てる仕組みづくりを行った。内容は、講義や体験活動、ミニ社会体験を行う学園祭、合同合宿。	こども	-	-	新規		生涯学習 推進担当	内線6920
52	スポーツ研 修センター	スポーツリーダーバンク事業・スポーツボランティア事業	スポーツ活動指導者等を登録し、県民からの要請に応じ適切な登録者を紹介する。また、スポーツボランティアを登録し、ボランティアを募集している大会の情報を提供する。	スポーツ	123	県単 全体	継続		生涯ス ポーツ・ 相談担当	048-774- 5551
53	浦和図書 館	「おはなし会」開催	幼児を対象とした「おはなし会」を実施。ボランティア団体の協力を得ておはなし、絵本の読み聞かせを実施。(年46回開催)	こども	2	県単	継続		社会科学 資料担当	048-829- 2821 (内線:33)
54	浦和図書 館	「絵本とわらべうた まめっちょ」開催	2・3歳児とその保護者を対象とし、絵本の読み聞かせ、季節のわらべうたに合わせて手遊びなどを行う。ボランティア団体の協力を得て実施。(年10回)	こども	2	県単	継続		社会科学 資料担当	048-829- 2821 (内線:33)

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
55	浦和図書館	図書館ショーケースのディスプレイ	子ども室入口のショーケースを利用し、絵本などをモチーフにしたディスプレイを設営。ボランティアが製作・設営。(年2回入れ替え)	こども	1	県単	継続		社会科学 資料担当	048-829- 2821 (内線:33)
56	浦和図書館	「やって納得！情報の探しかた講座」開催	パソコン初心者を対象に、インターネットを活用した情報の探しかた、図書館資料の検索方法等をボランティアの協力を得て講習する。(年2回)	文化、学術	1	県単	新規		社会科学 資料担当	048-829- 2821 (内線:34)
57	熊谷図書館	「おはなし会」の開催	4才以上を対象とした「おはなし会」を、語り手としてボランティア団体を活用して実施。(33回開催 参加者数331人)	こども	—	—	継続		図書館振 興・児童 担当	048-523- 6291
58	熊谷図書館	視聴覚資料の点検	CD、カセットテープの音飛びなどの状態確認やDVD、ビデオ等の映像の乱れの確認作業を行った。 実績:22回延べ22人 ボランティア保険は県が負担。	文化、学術	1	県単	新規		視聴覚資 料担当	048-523- 6291
59	熊谷図書館	翻訳ボランティア	利用案内、館内の掲示やお知らせを日本語から中国語と韓国・朝鮮語に翻訳した。依頼実績:29件延べ32人 ボランティア保険は県が負担。	文化、学術	1	県単	新規		海外資料 担当	048-523- 6291
60	久喜図書館	「おはなし会」開催	幼児・児童を対象とした「おはなし会」を毎週土曜日実施。ボランティア団体の協力を得ておはなし、絵本の読み聞かせ等を行った。(年40回開催)	こども	—	—	継続		子ども読 書推進担 当	0480-21- 2659
61	久喜図書館	「おおきなおはなし会」開催	幼児・児童を対象とした「おおきなおはなし会」を4月23日の子ども読書の日に合わせて実施。ボランティア団体の協力を得ておはなし、絵本の読み聞かせ等を行った。(年1回開催)	こども	—	—	継続		子ども読 書推進担 当	0480-21- 2659
62	久喜図書館	(子ども読書支援センター活動の一部)おはなしボランティア指導者派遣	小学校等で、絵本の読み聞かせやおはなしなどの活動を行っているボランティア団体・グループに対し、絵本の読み聞かせとストーリーテリングのアドバイスを行うため、当館にボランティア登録している「おはなしボランティア指導者」を31名派遣した。	こども	29	県単	継続		子ども読 書推進担 当	0480-21- 2659

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
63	歴史と民俗の博物館	展示解説ボランティアの活動支援	常設展示室で展示解説を行うボランティアのスキルアップ研修等を実施し、その活動を支援。	文化、学術	104	県単	継続		常設展示担当	048-645-8171
64	歴史と民俗の博物館	(ゆめ・体験ひろば事業の一部)体験学習ボランティア制度の運営	体験学習ゾーン「ゆめ・体験ひろば」で活動する体験学習ボランティアのスキルアップ研修等を実施し、その活動を支援。	文化、学術	33	県単	継続		学習支援担当	048-645-8171
65	さきたま史跡の博物館	(展示事業の一部)展示解説のサポート	・展示室や古墳群の解説を補助的に実施。主に団体向け。 ・ボランティア保険は県が負担。	文化、学術	—	—	継続		広報・学習支援	048-559-1181
66	さきたま史跡の博物館	(その他)教育普及事業のサポート	・教育普及事業のサポート。役割や人員は、事業ごとに設定。 ・さきたま体験工房での活動が主。 ・ボランティア保険は県が負担。	文化、学術	—	—	継続		広報・学習支援	048-559-1181
67	さきたま史跡の博物館	(公園管理の一部)環境整備業務のサポート	・環境整備業務(除草や花木の植え替え等)のサポート ・ボランティア保険は県が負担	環境保全	—	—	継続		総務・公園管理	048-559-1111
68	嵐山史跡の博物館	(教育普及事業の一部)ボランティア・ティーチャー	・高校生を対象とし、当館主催の小中学生対象の教育普及事業実施の際の補助、また図書整理などの学芸員の補助業務を行う。 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	12	県単	継続		学芸担当	0493-62-5896
69	嵐山史跡の博物館	(教育普及事業の一部)サポーター・クラブ	・一般(大学生以上)を対象とし、当館主催の教育普及事業実施の際の補助、また展示室・館跡の解説、資料整理の際の学芸員の補助業務を行う。 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	3	県単	継続		学芸担当	0493-62-5896
70	嵐山史跡の博物館	(博学連携事業の一部)ちょこっと・ボランティア	・嵐山町立菅谷中学校と連携し、敷地内・建物内の清掃作業活動などを行う。	こども	—	—	継続		学芸担当	0493-62-5896
71	嵐山史跡の博物館	(教育普及事業の一部)野外歴史教室等実施の際のサポートスタッフ	・埼玉県城郭探訪会と連携し、歴史講座・野外歴史教室などを実施する際の補助業務を行う。 ・ボランティア保険は埼玉県城郭探訪会が負担	文化、学術	—	—	新規		学芸担当	0493-62-5896

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
72	近代美術館	(21世紀わくわく美術館事業の一部) 美術館サポーターの活動	美術館サポーターが来館者の鑑賞を支援するため、常設展の作品解説を行う。資質向上のための研修会も開催する。 ・美術館サポーター30人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	123	県単	継続		近代美術館 総務担当	048-824-0111
73	近代美術館	(21世紀わくわく美術館事業の一部) 教育・普及サポートスタッフ	教員及び学生のボランティアにより、館の教育普及事業の支援を行う。役割はプログラムごとに設定する。 ・教育普及サポートスタッフ106人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	30	県単	継続		近代美術館 総務担当	048-824-0111
74	近代美術館	(収集展示事業の一部)彫刻ボランティア	美術館所蔵の野外彫刻のメンテナンスを協働して行うボランティアを育成する。 ・彫刻ボランティア22人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	35	県単	継続		近代美術館 総務担当	048-824-0111
75	自然の博物館	(資料整理事業) 植物標本整理・地質(岩石プレパラート)標本作成	ボランティアによる資料整理作業。専門分野の資料について、高度な知識や技術により標本の同定をおこなう。 ・登録・標本作成作業をおこなう。 ・平成22年度は、植物分野2名、地質分野が6名で活動。	文化、学術	-	-	継続		自然担当	0494-66-0407
76	文書館	(古文書収集・整理・保存事業の一部) 文書資料保存活動ボランティアの育成・活用	収蔵古文書の保存状況を点検し、軽微な損傷のあるものに簡単な補修を施した。ボランティア12名が職員と共に従事し、年間40回の活動を行った。なお、ボランティア保険は県が負担。	文化、学術	148	県単	継続		古文書担当	048-865-0112
77	加須げんきプラザ	専門サポーター	うどん・テニス・陶芸サポーター(ボランティア)による体験活動を支援をする。(うどんサポ30人・テニスサポ6人・陶芸サポ2人)	文化、学術	-	-	継続			0480-65-0660
78	さいたま文学館	小学生対象プログラム「お話の部屋」	小学生を対象とした読み語りの事業に、語り手としてボランティア団体を活用して実施する。	こども	-	-	継続		生涯学習文化財課 芸術文化推進担当	内線6925

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
79	さいたま文学館	(さいたま文学館運営費の一部)文学活動費・普及事業費・文学館サポーター	・文学館サポーター(ボランティア)による展示解説を行う。 ・文学館サポーター16人 ・ボランティア保険は県が負担	文化、学術	5	県単	継続		生涯学習文化財課芸術文化推進担当	内線6925
80	少年課	(少年非行防止対策経費の一部) 少年の社会活動参加推進委員	少年問題に理解と熱意があり、指導的な活動ができる人材390名を少年の社会参加活動推進委員として委嘱した。委員は主に4つの分野(地域安全活動、社会奉仕活動、体育・スポーツ活動、体験活動等)において少年による社会参加活動を行った(実施回数2,278回、参加者73,112名)。	こども	1,560	国庫1/2	継続		少年課企画係	
81	少年課	(少年非行防止対策経費の一部) 少年指導委員	少年の育成活動に熱意と活動力等を有する人材を少年指導委員として委嘱し、少年を補導し、少年の健全育成に障害を及ぼす行為を防止するほか、風俗関係業者等に対する協力要請及び風俗営業の営業所等への立入り、有害環境浄化活動などを推進した。	こども	25,662	国庫1/2	継続		少年課企画係	
82	少年課	(少年非行防止対策経費の一部) 少年非行防止学生ボランティア	県内に居住又は県内に所在する大学の学生(大学院生を含む)のうち16大学の大学生・大学院生82名を埼玉県警察少年非行防止ボランティア(呼称ピアーズ)として委嘱し、街頭における非行防止キャンペーン、非行防止教室のアシスタントなど、少年の非行防止、健全育成の活動を行った(実施回数37回、参加者217名。いずれも延べ数)。	こども	53	国庫1/2	継続		少年課企画係	
83	少年課	(少年非行防止対策経費の一部) サイバーボランティア	インターネットに精通し少年相談に知識を有する少年指導委員2名が、出会い系サイトなどインターネット上にはん濫している少年に有害な情報を発見するなどの非行防止や犯罪被害抑止の活動を行った。	こども	92	国庫1/2	継続		少年課企画係	
84	少年課	嘱託少年柔道剣道教室指導者	各警察署で実施している「少年柔道剣道教室」の指導体制を充実強化するため、指導者として警察官のほか、柔道指導者49名、剣道指導者99名の計148名を嘱託柔道剣道教室指導者として委嘱し、連携して少年の指導にあたった。	こども	0	-	継続		少年課企画係	

⑤事業協力（NPOと県とが協力して、一定期間、継続的に事業を実施する方法）

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
85	生活安全 企画課	地域安全安心ステーション 推進事業	地域における自主防犯活動の基盤の整備と住民等による自主防犯活動の活性化を図ることを目的として実施しているもので、平成22年度は計25地区(団体)を指定して、パトロール用品の無償貸付、防犯ボランティア協議会の開催などの支援を実施した。	防災、防犯、交通安全	0	-	継続		生活安全 企画課 地域安全 対策第一 係	
86	生活安全 企画課	若い世代の参加促進を図る 防犯ボランティア支援事業	若い世代の自主防犯活動への参加促進並びに活動を通じた若年層への規範意識及び防犯意識の向上を図ることを目的としてヤングボランティア「クリッパーズ」を結成、平成22年9月18日から活動を開始し、パトロール用品の無償貸与、防犯講習の実施、各種イベントの参加の呼びかけ等の支援を実施した。	防災、防犯、交通安全	0	-	新規		生活安全 企画課 地域安全 対策第一 係	
87	サイバー犯 罪対策課	埼玉県警察ネット防犯パト ロールボランティア	埼玉県警察ネット防犯パトロールボランティアの登録者によるインターネット上における違法情報の発見と警察への通報により、サイバー犯罪対策を推進する。	防災、防犯、交通安全	0	-	継続		サイバー 犯罪対策 課 サイバー 犯罪対策 係	

⑥補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	NPO活動 推進課	NPO協働提案推進事業	<p>[事業内容] 行政とNPOとの協働を推進していくため、NPOと県との協働事業についての提案を分野を問わず募集し、その中からふさわしいものを選び、提案したNPOと県が協働で事業を実施する。 事業の実施にあたっては、実施主体となるNPOに事業費を補助する。 対象 県内に事務所を有するNPO(法人格問わない) 補助額 上限150万円(事業費の4/5限度)補助団体 6団体 事業実施期間 平成22年7月～平成23年2月 選定方法 企画提案方式で提案を募集し、審査委員会が書類審査と公開プレゼンテーション</p>	NPO・市民 活動支援	6,072	一般財源 及びNPO 基金繰入金 6,000	継続		NPO活 動担当	内線2828
2	NPO活動 推進課	NPO活動促進助成事業	<p>[事業内容] ・みんなでサポート事業 助成対象 団体希望寄附金制度による寄附希望があった団体 助成額 1団体あたり上限1,000万円(年度あたり) ・チャレンジサポート事業 助成対象 (一般枠)法人設立登記完了後3年以内のNPO法人 (分野指定枠)申請する分野が、定款に定める活動分野と一致していること 助成3団体 (ネーミング事業)申請する分野が、定款に定める活動分野と一致していること 助成2団体 助成額 上限50万円 下限20万円 補助率 (一般枠)2/3 (分野指定枠)4/5 (ネーミング)10/10 選定方法 埼玉県NPO活動促進助成運営委員会の書類審査と公開プレゼンテーションによる審査を経て、交付団体を決定</p>	NPO・市民 活動支援	9,608	一般財源 及びNPO 基金繰入金	継続		NPO活 動担当	内線2839

⑥補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
3	NPO活動 推進課	NPO元気なまちづくり助成 事業	[事業内容] (財)民間都市開発推進機構からの拠出金を 活用して、NPOが行うハード整備事業に特定 した助成を行う。 ・活動拠点の整備事業 対象事業 住民交流を促進するために、県内 に新たな活動拠点を整備する事業 助成額 上限200万円(事業費の10/10) ・地域資源の活用事業 対象事業 歴史や自然など地域の資源を再評 価し、郷土の誇るべき魅力として「まちづくり」 に活かすNPOの活動で、県内に施設を整備 する事業 助成額 上限800万円(事業費の4/5限度)	NPO・市民 活動支援	12,739	一般財源 及びNPO 基金繰入 金	継続		NPO活 動担当	内線2838
4	文化振興 課	(埼玉県文化振興基金によ る助成事業) 文化活動サポート団体助 成事業	[補助対象] ○NPO法人等の民間団体が実施する文化芸 術活動のうち、指導者の育成や民間団体相互 の連携を目指した活動など、民間団体が他の 民間団体や個人に対して支援を行う活動に対 し助成を行う事業 [補助額] 上限100万円 [選定方法] 応募団体の計画書等について審査委員会 で審査し、その結果に基づき、補助団体を選定 する。 [補助団体数] 3	文化、学術	2,659	埼玉県文 化振興基 金繰入金	継続		文化振興 担当	内線2887
5	男女共同 参画課	(ドメスティック・バイオレン ス総合対策事業費の一部)民間団体育成事業費 補助金	[内容]DV被害者支援活動を行う民間支援団 体に対し、事業の一部を補助する。 [対象]県内でDV被害者支援活動を行っている 民間支援団体 [選定方法]申請書及び添付資料による書 面審査	人権、男女 共同参画	1,900	県単	継続		DV対策 担当	内線 2925
6	消費生活 課	消費者団体活動促進費補 助	消費者基本法や県条例に定める消費者団体 の役割を果たすため、県域消費者団体が行 う活動に補助する。 (補助対象事業)①消費者大会開催事業②消 費者団体の特質を活かした事業	商工農業、 労働、経済	672	県単	継続		総務・企 画調整担 当	内線2941

⑥補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
7	温暖化対策課	(太陽光発電拡大プロジェクト推進事業費の一部)市民共同太陽光発電補助事業	NPO等が公共的施設に太陽光発電設備を設置する場合の設置に要する経費の一部を補助する。	環境保全	1,684	県単	継続		エコエネルギー推進担当	内線3042
8	みどり再生課	みどりの埼玉づくり県民提案事業	[補助対象] NPO、ボランティア等の団体、県内企業 [補助額] 上限150万円 (50万円以下10/10、50万円超える部分1/2) [選定方法] 県みどりの再生県民会議の審査を経て選定。 [22年度補助団体数] 36	環境保全	19,523	彩の国みどりの基金繰入金	継続		総務・総合調整・基金担当	内線 3158
9	みどり再生課	(身近な緑の保全・創出事業費の一部)里の山守活動支援事業	ふるさと埼玉の緑を守り育てる条例による「市民管理協定」を締結したNPO等に対して緑地保全活動に要する経費の一部を補助した。	環境保全	482	彩の国みどりの基金繰入金	継続		緑地保全・自然再生担当	内線3150
10	みどり再生課	(ふるさと自然再生事業費の一部)くぬぎ山地区平地林保全促進事業	くぬぎ山地区の平地林保全に取り組むボランティア団体に対し、保全活動に要する経費を補助した。	環境保全	969	彩の国みどりの基金繰入金	新規		緑地保全・自然再生担当	内線3151
11	福祉政策課	(豊かな地域福祉づくり推進事業費の一部)豊かな地域福祉づくり推進事業補助金	[補助対象事業]活動対象を埼玉県全域とし、若しくは波及効果が県全域に期待できる活動で、継続性、発展性が見込まれる事業 (1)住民の支え合いによる福祉サービス提供事業 (2)地域福祉事業の担い手を養成する研修事業 (3)その他福祉的課題に取り組む事業 [補助上限額]100万円(補助率2/3) [選定方法]書面審査(1次審査)と公開プレゼンテーションによる審査(2次審査)(埼玉県シラコバト長寿社会福祉基金運営部会による審査)	福祉	2,426	シラコバト長寿社会福祉基金繰入金	継続	執行済額は交付決定額	地域支え合い推進担当	内線3223

⑥補助(NPOと県との共通の目的を達成するための公金配分)

NO.	課所名	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
12	福祉政策課	(地域支え合いの仕組み推進事業費の一部)地域支え合いの仕組み推進事業補助金	[補助対象事業]高齢者等の日常生活の安心確保、元気な高齢者の介護予防、地域経済の活性化という一石三鳥の効果のある「地域支え合いの仕組み」を実施する事業 [補助上限額]初年度:200万円、2年度目:150万円、3年度目:100万円(補助率10/10) [22年度補助団体数]初年度:11、2年度目:1	福祉	33,358	一般財源及びシラコバト長寿社会福祉基金繰入金	継続	執行済額は交付決定額	地域支え合い推進担当	内線3223
13	社会福祉課	(ホームレス自立支援事業費の一部)特定非営利活動法人活動費助成事業	[補助対象]ホームレスを対象とした支援活動を行うNPOが、相談事業、自立支援事業、研修事業等を実施した場合に、事業に要した経費を助成する。 [補助額]上限20万円(補助率2/3)	福祉	400	県単	継続		医療保護・ホームレス対策担当	内線3282
14	疾病対策課	ひきこもり対策事業	[事業内容]ひきこもりの状態にある者に安心して集える場を提供し、社会参加と自立への足がかりとするために活動している団体に補助する。 [選定方法]地域で活動している団体を保健所の推薦により決定する。	保健、医療	1,611	県単	継続		精神保健担当	内線3565
15	森づくり課	(森林ボランティア等による森林づくり事業の一部)森林ボランティア育成事業	森林ボランティア等の裾野を拡大し、県民参加の森づくりを普及・発展させるため、森林ボランティアが活動できるフィールドの確保や整備計画の策定等に対して補助する。	環境保全	4,500	彩の国みどりの基金繰入金	継続		森林活動支援担当	内線4301
16	森づくり課	(森林ボランティア等による森林づくり事業の一部)企業による日本一の森林づくり事業	地方公共団体、林業関係団体、森林ボランティア団体等が組織する団体「埼玉県森林サポートセンター」が、森林づくりに関する情報発信・広報活動を行うのに要する費用を補助する。	環境保全	138	彩の国みどりの基金繰入金	継続		森林活動支援担当	内線4301

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	南西部地域振興センター	A・B	南西部地域NPO連絡会の運営	NPO活動の課題解決に向けた協力体制やNPO法人間の連携促進について協議し、課題解決のための活動を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当	048-451-1110
2	南西部地域振興センター	A	NPO地域講座	NPOの組織運営力の強化・育成を目的として、運営力向上のための講座を開催する。	NPO・市民活動支援	46	県単	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当	048-451-1110
3	東部地域振興センター	C	NPO地域講座	NPOの組織運営力の強化・育成を目的として、運営力向上のための講座を開催する。 利根地域振興センターとの共催。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-737-1110
4	東部地域振興センター	A・B	交流サロン等の提供	県民活動の打ち合わせ、学習等の場として、交流サロン及び学習ルームを提供する。また、交流サロンにボランティア情報コーナーを設け、チラシ等を掲示し、情報提供を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-737-1110
5	川越比企地域振興センター	A・B	交流サロンの提供	交流サロンでは県政資料等を提供するほか、団体の打ち合わせをするスペースとして利用できる。 ボランティア情報コーナーを設け、パンフレット、チラシ等の掲示や情報提供を来庁者・職員向けに行う。 コピー機(有料)を設置し、NPO法人の書類提出時等の利便性を高める。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	049-244-1247
6	川越比企地域振興センター	A	学習ルームの貸し出し	平日、ボランティア団体やサークル等に対して、無料で学習ルームを貸し出す。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	049-244-1247
7	川越比企地域振興センター	A	(県有財産維持管理共通事業費の一部) 川越地方庁舎会議室の休日開放	庁舎会議室を休日に、ボランティア団体等へ有料で会議室を貸し出す。	NPO・市民活動支援	79	県単	継続		総務・防災・防犯担当	049-244-1110
8	川越比企地域振興センター	C・D	地域活動メンターの意見交換会	地域活動メンターの活動の中で生じる相談事例の研究、NPO活動に関する意見交換を通じて、地域の中間支援的機能を強化する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	049-244-1247

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
9	川越比企 地域振興セ ンター	C・D	NPO研修会の実施	はじめて事業報告書を提出するNPO法人を中心に 事業報告書等の作成と併せて、今年度NPO施策、 NPO基金についての研修会を実施する。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	049-244- 1247
10	川越比企 地域振興セ ンター	B・C	地域講座(川越比企地域)	地元で活躍するNPO法人の活動現場を視察し、先 進的・実践的な取組事例をもとに意見交換を行う。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	049-244- 1247
11	川越比企 地域振興セ ンター東松 山事務所	B・D	NPO法人の現場訪問 (再掲)	NPO法人の活動現場に出向き、法人役員等と面談 し、活動情報や行政への要望等を把握するととも に、情報提供等を行った。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	0493-24- 1110
12	川越比企 地域振興セ ンター東松 山事務所	B・C	NPO法人情報交換会 (再掲)	NPO法人や県から情報提供を行うとともに、市町 村も含めて情報交換を行い、今後のNPO法人のあ り方及び運営の参考とした。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	0493-24- 1110
13	川越比企 地域振興セ ンター東松 山事務所	A	活動場所の提供	学習ルームの貸出、交流サロンの提供を行った。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	0493-24- 1110
14	川越比企 地域振興セ ンター東松 山事務所	B・C	NPO地域講座	管内NPO法人などを対象に、公認会計士を講師に NPO法人の新会計基準や法人運営に関するセミ ナーを開催した。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	0493-24- 1110
15	西部地域 振興セン ター	C	地域講座	NPOの広報力強化・育成を目的として、運営力向上 のための講座を開催する。 所沢市生涯学習推進センターとの共催。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	04-2993- 1110
16	利根地域 振興セン ター	D・F	事業報告書等の提出に係 る受領会	NPO法人が毎年度提出する事業報告書等の受領 会を出張会場にて行う。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	048-555- 1110
17	利根地域 振興セン ター	A	学習ルームの貸出	行田地方庁舎2階学習ルームを県民活動及び県民 生活に関する学習の場として貸出し行う。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続	平成22 年9月末 終了	県民生活 担当	048-555- 1110
18	利根地域 振興セン ター	B	交流サロンの提供	行田地方庁舎の1階交流サロンにおいて、ボラン ティア情報はじめとする県政資料を配置し、情報 提供を行う。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	048-555- 1110

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
19	利根地域 振興セン ター	C	NPO地域講座(県東)	NPOの組織運営力の強化・育成を目的として、運営力向上のための講座を開催する。 東部地域振興センターとの共催。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	048-555- 1110
20	北部地域 振興セン ター	A	熊谷地方庁舎会議室の休 日開放	庁舎会議室を休日にNPO、ボランティア団体等へ有 料で貸し出しを行う。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		総務・防 災担当	048-524- 1110
21	北部地域 振興セン ター	B・D	NPO設立支援講座	NPO・ボランティア活動を行っている団体等を対象 に、NPO法人の概要や設立手続きなど、設立に向 けての講座を開催する。本庄事務所と共催。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	048-524- 1110
22	北部地域 振興セン ター	B・D	NPO設立休日相談会	NPO・ボランティア活動を行っている団体等を対象 に、NPO法人の概要や設立手続きなど、設立に向 けての相談会を開催する。熊谷市市民活動支援セ ンターに協力。	NPO・市民 活動支援	—	—	新規		県民生活 担当	048-524- 1110
23	北部地域 振興セン ター	A	学習ルームの貸し出し及 び交流サロンの提供	県民活動及び県民の学習の場として、学習ルーム (平日)の貸し出し及び交流サロンの提供する。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		総務・防 災担当	048-524- 1110
24	北部地域 振興セン ター	C・D	北部・秩父地域NPO実務 研修会(再掲)	管内NPO等を対象とした研修会の開催及び意見 交換。本庄事務所、秩父地域振興センターと共催。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	048-524- 1110
25	北部地域 振興セン ター	B	NPO情報提供事業	管内NPO法人に対し、メール・FAX等で支援情報 を提供する。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	048-524- 1110
26	北部地域 振興セン ター本庄事 務所	A	学習ルームの貸し出し	県民活動及び県民の学習の場として、学習ルーム を平日貸し出す。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	0495-24- 1110
27	北部地域 振興セン ター本庄事 務所	A	交流サロンでの情報提供	県政資料の提供や打合せスペースとして開放。ボ ランティアやNPOに関する情報コーナーでのパンフ レット等の情報提供。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	0495-24- 1110
28	北部地域 振興セン ター本庄事 務所	C・D	北部・秩父地域NPO実務 研修会 (再掲)	管内NPO等を対象とした研修会の開催及び意見 交換。北部地域振興センター、秩父地域振興セン ターと共催。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	0495-24- 1110
29	北部地域 振興セン ター本庄事 務所	D	NPO支援相談会	個別による税務会計相談、運営相談、設立相談。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	0495-24- 1110

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
30	秩父地域 振興セン ター	D	行政との協働事業の検討	秩父管内NPOの意向を踏まえ、行政との協働可能な事業について検討する。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		総務・防 災・県民 生活担当	0494-24- 1110
31	税務課	E	法人県民税の減免	収益事業を行わないNPO法人について、法人県民税の均等割を減免する。 【21年度減免状況】813法人(1,799法人中)	NPO・市民 活動支援	—		継続		直税担当	内線2657
32	NPO活動 推進課	B	(NPO活動普及・促進事業費の一部)NPO情報ステーション運営事業	[事業内容] NPO・ボランティア活動を支援する総合的な情報提供システムの整備を進める。平成17年度にシステムの運用を開始し、順次機能の充実を図っている。	NPO・市民 活動支援	2,340	県単	継続		NPO活 動担当	内線2839
33	NPO活動 推進課	F	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部)NPOと市町村の協働実践力アップ(市町村向け協働提案事業(再掲))	[事業内容] NPOと市町村職員に協働の意義や心得を学んでもらった上で、NPOからの具体的な協働アイデアを随時市町村へ取り次ぐことで、より良い協働アイデアの円滑な事業化を図る。 ・協働実践力アップ講座(1回開催) ・市町村への協働提案窓口の設置(随時)	NPO・市民 活動支援	108 (全体)	県単	新規		NPO活 動担当	内線2839
34	NPO活動 推進課	B	(NPO活動普及・促進事業費の一部)NPOと企業・地域団体との連携事業(再掲)	[事業内容] ①NPOと企業の協働フォーラムの開催 ②地域団体との連携事例発表会の開催	NPO・市民 活動支援	401 (再掲)	県単	新規		NPO活 動担当	内線2838
35	NPO活動 推進課	B	NPO活動情報発信事業(再掲)	[事業内容] 大学、企業、地域団体等に対して、NPOとの協働をすすめるため、「NPO協働ひろば～つながリーナ」への団体登録を促すとともに、県内の協働事例を掲載したガイドブックを作成する。	NPO・市民 活動支援	6,421 (再掲)	県単	継続	緊急雇用 創出基金 繰入金	NPO活 動担当	内線2839

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
36	NPO活動 推進課	F	埼玉県NPO基金	<p>[事業内容] 県内NPOの自主的・自発的社会貢献活動に対する支援を行い、その活動を促進するとともに、NPOと行政との協働を推進するために設置された。県の一般財源と県民・企業からの寄附金を原資とし、それを元に「埼玉県NPO活動促進助成事業」、「NPO協働提案推進事業」、「NPO運営力強化・育成支援事業」を実施。 また、(財)民間都市開発推進機構の拠出金を受け入れ、「NPO元気なまちづくり助成事業」を実施。</p>	NPO・市民 活動支援	283,845	県単	継続		NPO活 動担当	内線2839
37	NPO活動 推進課	A・B	彩の国市民活動サポート センター運営事業 (再掲)	<p>[事業内容] ボランティアをはじめ、NPOなどの市民活動をサポートし、地域に根ざした県民参加の社会をつくるため、NPO団体等が自ら運営し、その活動の拠点とする市民活動サポートセンターを、県民活動総合センター内の2Fに設置する。 ①機能 a 市民活動の場の提供(団体の事務所機能(打合せや団体のチラシ、資料等を作成する場の提供) b 団体の交流・連携等の場の提供 c 市民活動に関する情報の提供 ②施設 打合せ・交流スペース、作業コーナー、会議室 ③運営 県民活動総合センターの管理運営に指定管理者制度が導入されることに伴い、本センターの事業実施についても指定管理者である(財)いきいき埼玉に委託し、一体的な利用を図る。</p>	NPO・市民 活動支援	5,274 (再掲)	県単	継続		NPO活 動担当	内線2839
38	NPO活動 推進課	C・D	NPO運営力強化・育成支 援事業	<p>①マネジメントセミナー ・運営力講座(年3回) センター窓口で受ける相談内容に即しNPOが抱える課題の解決を図る講座を実施 ・広報力講座(年1回) NPOの情報発信力や広報力を強化するための講座を実施 ②地域講座(年8回) 地域で異なる課題を解決するための講座を地域振興センターが開催 ③ホームページ講座(2回) ホームページ活用促進のための初級編と上級編で開催する。</p>	NPO・市民 活動支援	1,387	NPO基金 繰入金	継続		NPO活 動担当	内線2839

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
39	文化振興課	F	埼玉文化芸術活動連携支援事業	・アートNPO等の交流を引き続き支援するとともに、アートNPO相互の連携や協働のネットワークづくりを促進する。 ・アートNPOによるゆるやかな連携を目指した研究・検討を行う。	文化、学術	-	-	継続	※H19年度の埼玉文化芸術活動連携支援事業からの継続	文化振興担当	内線2887
40	国際課	A, B	国際協力県民プラザ管理運営事業	「国際協力県民プラザ」の運営に要する経費を(財)埼玉県国際交流協会に対して補助する。①NGO活動拠点の提供交流スペースの開放、研修講座室・ロッカー・メールボックスの貸出、コピー・印刷機・FAX・インターネットの有料サービス等②NGO情報の提供、支援県内NGOについての情報ボックスの設置等	国際	4,051 (再掲)	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2717
41	国際課	C	((財)埼玉県国際交流協会運営費補助事業の一部) 日本語指導NGO養成事業	在住外国人の日本語学習を支援するNGOやボランティアを養成するための講座を開催する。	国際	7,386 (再掲)	県単 全体	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2717
42	青少年課	A	埼玉子ども支援ネットワーク事業	NPOなど地域で子どもたちへの支援を行っている団体と、支援を求める子どもたちをインターネットで結びつける事業	子ども	496	しらこぼと 基金繰入金	新規		育成事業推進・県民運動担当	内線2907
43	消費生活課	C	(消費者行政活性化事業費の一部)消費者被害防止サポーター養成事業	[事業内容] 地域において消費生活講座の講師やキャンペーンなどの啓発活動を行うボランティアの養成	商工農業、 労働、経済	857	消費者行政活性化 基金繰入金	継続		総務・企画調整担当	内線2941
44	防犯・交通安全課	B	自主防犯活動団体紹介事業	地域の自主防犯活動団体(愛称:わがまち防犯隊)として、現に取り組んでいる住民のモチベーションの向上と、これから活動したいと考えている住民の参考にするため、各団体の情報を県のホームページで紹介した。	防災、防 犯、交通安 全	-	-	継続		普及・事業推進担当	内線2940
45	防犯・交通安全課	C	(防犯のまちづくり推進事業の一部) わがまち防犯隊レベルアップセミナーの開催	防犯のまちづくりの推進に当たり、自主防犯活動を支援しその充実を図るため、自主防犯活動団体(愛称:わがまち防犯隊)の代表者等を対象に、レベルアップのためのセミナーを開催した。	防災、防 犯、交通安 全	1,212	県単	継続		地域防犯担当	内線2945

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
46	防犯・交通安全課	B・C・D	(「減らそう犯罪の日」一斉パトロール実施事業費の一部) 自主防犯グループの育成・指導	出前講座などにより、自主防犯グループの活動を活性化した。	防災、防犯、交通安全	1,351	県単	継続		地域防犯担当	内線2945
47	消防防災課	B	(震災対策推進費の一部) 災害ボランティア通信紙の発行	登録者あて震災予防に係るイベントの周知及び東日本大震災における災害ボランティア活動に関する情報をメールで提供した。	防災、防犯、交通安全	0	県単	継続		地震対策担当	内線8141
48	水環境課	A	(水すましクラブ・川の守り人育成事業の一部) 水すまし活動サポートセンター・デスク運営事業	河川浄化団体の活動拠点として、技術的な支援を行う活動サポートセンターを環境科学国際センターに、活動資材を提供、貸与を行う活動サポートデスクを環境管理事務所に置いた。	環境保全	1,796	県単	新規		里川再生担当	内3088
49	疾病対策課	A	臓器移植対策事業費	NPO法人等主催の臓器移植推進街頭キャンペーンで配布する啓発用消耗品(ポケットティッシュ)を提供した。	NPO・市民活動支援	97,020	県単	継続		特定疾患対策担当	内線3583
50	産業拠点整備課	F	(映像関連産業振興費の一部) 彩の国コミュニティムービー振興事業	NPO、企業等が地域で多様な映画上映が可能となるような環境づくりを進めるため、コミュニティ映画上映に関する支援(後援など)等の実施	商工農業、労働、経済	36	県単	継続		総務・映像関連産業担当	内線3734
51	経済流通課	A,B,C	(地産地消推進事業の一部) 食育推進事業	食育ボランティアを登録し、作成した名簿を行政機関等に配布する等により、活動の場を提供する。また、ボランティアの育成、情報提供等の場として、研修会・事例報告会を開催する。	保健、医療	670	県単	継続		野菜・地産地消担当	内線4106
52	生産振興課	A・B・C	みどりを育てる支援隊推進事業	県内の森林や保全及び都市公園等の緑化を図るため、ボランティア研修の実施やボランティア活動の技術的支援及びボランティア受入機関との調整を実施した。	商工農業、労働、経済	4,140	県単	継続		花き・果樹・特産担当	内線4381
53	森づくり課	A	山のみちサポーター制度	地元住民や学校、企業などの活動団体、県、市町村がパートナーとなり、地域の森林景観の向上を図る。 活動団体:ボランティアで清掃や除草等の美化活動を行う 県:ボランティア保険への加入等 市町村:ごみ袋の提供、ごみの処理	環境保全	—		継続		治山・森林管理道担当	内線4314
54	森づくり課	C	(さいたまの森林ふれあい事業の一部) 森林ボランティア研修事業	森林ボランティア初心者に対する研修を行う。	環境保全	389	県単	継続		森林活動支援担当	内線4301

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
55	道路環境課	A	彩の国ロードサポート制度	地元住民や企業、学校などの活動団体、県、市町村、活動支援者がパートナーとなり、快適で美しい道路環境づくりを進める。 活動団体:ボランティアで清掃や美化活動を行う 県:団体名の入った表示板の設置、ボランティア保険への加入、清掃用具の貸与 市町村:ゴミの処理、ごみ袋の支給 支援企業:花苗等の支援	街路・公園管理	31,950	県単	継続		道路環境担当	内線5103
56	水辺再生課	A	河川愛護月間における清掃・美化活動	河川愛護団体、自治会、学校などがボランティアで河川の清掃活動(ゴミ拾い)を行い、県と市町村はその活動を支援する。 河川愛護意識の向上及び河川環境の改善が図られる。 県の支援………ゴミ袋、軍手、タオルの支給、傷害保険への加入 市町村の支援………ゴミの受け入れ処理	環境保全	1,089	389 県単 700 河川協会	継続		管理担当	内線5134
57	水辺再生課	A	彩の国リバーサポート制度	河川愛護団体、自治会、学校、企業などがボランティアで河川の清掃活動(ゴミ拾い)を行い、県と市町村はその活動を支援する。河川愛護意識の向上及び河川環境の改善が図られる。 県の支援………ゴミ袋、軍手、タオルの支給、傷害保険への加入 市町村の支援………ゴミの受け入れ処理 登録団体数:163団体	環境保全	2,797	県単	継続		管理担当	内線5134
58	建築安全課	A・C	応急危険度判定体制の整備	①応急危険度判定士の技術と意識向上のため被災状態の建築物を作成して応急危険度判定模擬訓練を実施した。 ②判定機材の備蓄を行った(打診棒の購入)。 ③応急危険度判定士養成講習会を実施した。	まちづくり	2,784	県単	継続		震災対策・構造指導担当	内線5527
59	がんセンター	A	病院ボランティア支援	各種ボランティア(※)が円滑な活動を行えるよう、各種ボランティアへの受け入れ、活動広報、研修会、交流会等を実施する。 ※外来ボランティア(患者及び患者家族に対する病院内の案内等)、緩和ケアボランティア(緩和ケア病棟でのお茶サービスや傾聴等)音楽ボランティア(院内コンサート)など	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-722-1111

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
60	循環器・呼吸器病センター	A	病院ボランティアの受入	看護部と事務局が中心になって受け入れ体制を整え、外来ボランティア(総合受付での案内)、図書ボランティア(入院病棟の図書「スワン文庫」の整備)、除草ボランティア(敷地内の除草作業)を行った。	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-536-9900 内線2521
61	小児医療センター	A	病院ボランティアの受入	ボランティアの方が入院中の患児に対して絵本の読み聞かせや人形劇の上演等を行うとともに、総合受付において外来患者等に対する様々な案内業務を行う。	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-758-1811
62	精神医療センター	A	病院ボランティアの受入	伊奈町の美容室・理容室関係者5名が外出できない入院患者に対して、月1回センター内理容室又は病棟において散髪等を実施する。1回20人程度を目安。予約制。	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-723-1111
63	生涯学習文化財課	C	(子ども読書活動・青少年地域活動事業の一部) ・ヤングクリエイター21育成事業	「すばるボランティア・リーダー養成セミナー」ボランティア活動に関する知識・実技などを学び、年間を通して活動を行う。	子ども	751	県単	継続		社会教育担当	内線6917
64	総合教育センター	A	小中学校ウィークエンド・サイエンスラボ事業 (ウィークエンド科学探検教室)	21世紀の科学技術を担う人材を育成するため、地域の人材を科学教育ボランティアとして活用し、学校の授業では時間や施設面等で実施することが難しい、科学や算数・数学に関する体験学習の場を児童生徒に提供する。出店形式による一般公開4会場、授業形式3会場(中学校会場)で実施する。	子ども	2,055	県単	継続		教育課程担当	048-556-3348
65	スポーツ研修センター	B	広域スポーツセンター事業	子供から高齢者まで、様々なスポーツを愛好する人々が参加できる「総合型地域スポーツクラブ(ふあいぶるクラブ)」の設立・育成・支援等に関する知識を有した指導員を配置することにより、ふあいぶるクラブの発展を推進させる。	スポーツ	240	県単	継続		生涯スポーツ・相談担当	048-774-5551
66	久喜図書館	C	(子ども読書支援センター活動の一部)おはなしボランティア指導者派遣	小学校等で、絵本の読み聞かせやおはなしなどの活動を行っているボランティア団体・グループに対し、絵本の読み聞かせとストーリーリングのアドバイスを行うため、当館にボランティア登録している「おはなしボランティア指導者」を31名派遣した。	子ども	29	県単	継続		子ども読書推進担当	0480-21-2659
67	久喜図書館	C	読み聞かせボランティア研修会	読み聞かせの実戦経験のあるボランティアを対象に、ステップアップが図れる研修会を行った。	子ども	30	県単	継続		子ども読書推進担当	0480-21-2659

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
68	歴史と民俗の博物館	A・C	展示解説ボランティアの活動支援	常設展示室で展示解説を行うボランティアのスキルアップ研修等を実施し、その活動を支援。	文化、学術	104(再掲)	県単	継続		常設展示担当	048-645-8171
69	歴史と民俗の博物館	A・C	体験学習ボランティアの活動支援	体験学習ゾーン「ゆめ・体験ひろば」で活動する体験学習ボランティアのスキルアップ研修等を実施し、その活動を支援。	文化、学術	33(再掲)	県単	継続		学習支援担当	048-645-8171
70	嵐山史跡の博物館	A・E	(教育普及事業の一部)情報収集活動補助	埼玉県城郭探訪会に対して、会議室等の活動の場を提供する。成果を博物館に還元していただく。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		学芸担当	0493-62-5652
71	さいたま文学館	A	(さいたま文学館運営費の一部)文学活動費・普及事業費・文学館サポーター	文学館の常設展示の解説を行う「文学館サポーター」を養成するため、常設展示の20名の文学者についての講義と接客体験などを行う。	文化、学術	65	県単	継続	(財)けやき文化財団に委託	生涯学習文化財課 芸術文化推進担当	内線6925
72	少年課	C	(少年非行防止対策経費の一部)埼玉県警察少年健全育成ボランティア・アカデミー	各地域において非行防止活動の中核として活躍している少年警察ボランティア(※)や各自治体のボランティアを対象として少年非行防止に関する教養講座を開催した。平成22年度は対象者に応じて「初級、中級」の二講座のほか、簡略版の「講習」とあわせて3つのメニューで実施したところ、それぞれ中級講座2回77名、初級講座6回300名、講習2回284名の受講があった。 ※少年警察ボランティアは、少年の非行防止と健全育成に深い理解と熱意を持っている方に委嘱しているボランティアの総称。少年指導委員611名、少年非行防止学生ボランティア82名、サイバーボランティア2名、少年の社会参加活動推進委員390名、嘱託少年柔道剣道教室指導者148名の計1,233名	こども	85	国庫1/2	継続		少年課企画係	
73	防犯・交通安全課	B	自主防犯活動団体紹介事業	地域の自主防犯活動団体(愛称:わがまち防犯隊)として、現に取り組んでいる住民のモチベーションの向上と、これから活動したいと考えている住民の参考にするため、各団体の情報を県のホームページで紹介した。	防災、防犯、交通安全	—	—	継続		普及・事業推進担当	内線2940
74	防犯・交通安全課	C	(防犯のまちづくり推進事業の一部)わがまち防犯隊レベルアップセミナーの開催	防犯のまちづくりの推進に当たり、自主防犯活動を支援しその充実を図るため、自主防犯活動団体(愛称:わがまち防犯隊)の代表者等を対象に、レベルアップのためのセミナーを開催した。	防災、防犯、交通安全	1,212	県単	継続		地域防犯担当	内線2945

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
75	防犯・交通安全課	B・C・D	(「減らそう犯罪の日」一斉パトロール実施事業費の一部) 自主防犯グループの育成・指導	出前講座などにより、自主防犯グループの活動を活性化した。	防災、防犯、交通安全	1,351	県単	継続		地域防犯担当	内線2945
76	消防防災課	B	(震災対策推進費の一部) 災害ボランティア通信紙の発行	登録者あて震災予防に係るイベントの周知及び東日本大震災における災害ボランティア活動に関する情報をメールで提供した。	防災、防犯、交通安全	0	県単	継続		地震対策担当	内線8141
77	水環境課	A	(水すましクラブ・川の守り人育成事業の一部) 水すまし活動サポートセンター・デスク運営事業	河川浄化団体の活動拠点として、技術的な支援を行う活動サポートセンターを環境科学国際センターに、活動資材を提供、貸与を行う活動サポートデスクを環境管理事務所に置いた。	環境保全	1,796	県単	新規		里川再生担当	内3088
78	疾病対策課	A	臓器移植対策事業費	NPO法人等主催の臓器移植推進街頭キャンペーンで配布する啓発用消耗品(ポケットティッシュ)を提供した。	NPO・市民活動支援	97,020	県単	継続		特定疾患対策担当	内線3583
79	産業拠点整備課	F	(映像関連産業振興費の一部) 彩の国コミュニティムービー振興事業	NPO、企業等が地域で多様な映画上映が可能となるような環境づくりを進めるため、コミュニティ映画上映に関する支援(後援など)等の実施	商工農業、労働、経済	36	県単	継続		総務・映像関連産業担当	内線3734
80	経済流通課	A,B,C	(地産地消推進事業の一部) 食育推進事業	食育ボランティアを登録し、作成した名簿を行政機関等に配布する等により、活動の場を提供する。また、ボランティアの育成、情報提供等の場として、研修会・事例報告会を開催する。	保健、医療	670	県単	継続		野菜・地産地消担当	内線4106
81	生産振興課	A・B・C	みどりを育てる支援隊推進事業	県内の森林や保全及び都市公園等の緑化を図るため、ボランティア研修の実施やボランティア活動の技術的支援及びボランティア受入機関との調整を実施した。	商工農業、労働、経済	4,140	県単	継続		花き・果樹・特産担当	内線4381
82	森づくり課	A	山のみちサポーター制度	地元住民や学校、企業などの活動団体、県、市町村がパートナーとなり、地域の森林景観の向上を図る。 活動団体:ボランティアで清掃や除草等の美化活動を行う 県:ボランティア保険への加入等 市町村:ごみ袋の提供、ごみの処理	環境保全	—		継続		治山・森林管理道担当	内線4314
83	森づくり課	C	(さいたまの森林ふれあい事業の一部) 森林ボランティア研修事業	森林ボランティア初心者に対する研修を行う。	環境保全	389	県単	継続		森林活動支援担当	内線4301

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
84	道路環境課	A	彩の国ロードサポート制度	地元住民や企業、学校などの活動団体、県、市町村、活動支援者がパートナーとなり、快適で美しい道路環境づくりを進める。 活動団体:ボランティアで清掃や美化活動を行う 県:団体名の入った表示板の設置、ボランティア保険への加入、清掃用具の貸与 市町村:ゴミの処理、ゴミ袋の支給 支援企業:花苗等の支援	街路・公園管理	31,950	県単	継続		道路環境担当	内線5103
85	水辺再生課	A	河川愛護月間における清掃・美化活動	河川愛護団体、自治会、学校などがボランティアで河川の清掃活動(ゴミ拾い)を行い、県と市町村はその活動を支援する。 河川愛護意識の向上及び河川環境の改善が図られる。 県の支援……ゴミ袋、軍手、タオルの支給、傷害保険への加入 市町村の支援……ゴミの受け入れ処理	環境保全	1,089	389 県単 700 河川協会	継続		管理担当	内線5134
86	水辺再生課	A	彩の国リバーサポート制度	河川愛護団体、自治会、学校、企業などがボランティアで河川の清掃活動(ゴミ拾い)を行い、県と市町村はその活動を支援する。河川愛護意識の向上及び河川環境の改善が図られる。 県の支援……ゴミ袋、軍手、タオルの支給、傷害保険への加入 市町村の支援……ゴミの受け入れ処理 登録団体数:163団体	環境保全	2,797	県単	継続		管理担当	内線5134
87	建築安全課	A・C	応急危険度判定体制の整備	①応急危険度判定士の技術と意識向上のため被災状態の建築物を作成して応急危険度判定模擬訓練を実施した。 ②判定機材の備蓄を行った(打診棒の購入)。 ③応急危険度判定士養成講習会を実施した。	まちづくり	2,784	県単	継続		震災対策・構造指導担当	内線5527
88	がんセンター	A	病院ボランティア支援	各種ボランティア(※)が円滑な活動を行えるよう、各種ボランティアへの受け入れ、活動広報、研修会、交流会等を実施する。 ※外来ボランティア(患者及び患者家族に対する病院内の案内等)、緩和ケアボランティア(緩和ケア病棟でのお茶サービスや傾聴等)音楽ボランティア(院内コンサート)など	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-722-1111

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
89	循環器・呼吸器病センター	A	病院ボランティアの受入	看護部と事務局が中心になって受け入れ体制を整え、外来ボランティア(総合受付での案内)、図書ボランティア(入院病棟の図書「スワン文庫」の整備)、除草ボランティア(敷地内の除草作業)を行った。	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-536-9900 内線2521
90	小児医療センター	A	病院ボランティアの受入	ボランティアの方が入院中の患児に対して絵本の読み聞かせや人形劇の上演等を行うとともに、総合受付において外来患者等に対する様々な案内業務を行う。	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-758-1811
91	精神医療センター	A	病院ボランティアの受入	伊奈町の美容室・理容室関係者5名が外出できない入院患者に対して、月1回センター内理容室又は病棟において散髪等を実施する。1回20人程度を目安。予約制。	保健、医療	—	—	継続		総務・職員担当	048-723-1111
92	生涯学習文化財課	C	(子ども読書活動・青少年地域活動事業の一部) ・ヤングクリエイター21育成事業	「すばるボランティア・リーダー養成セミナー」ボランティア活動に関する知識・実技などを学び、年間を通して活動を行う。	子ども	751	県単	継続		社会教育担当	内線6917
93	総合教育センター	A	小中学校ウィークエンド・サイエンスラボ事業 (ウィークエンド科学探検教室)	21世紀の科学技術を担う人材を育成するため、地域の人材を科学教育ボランティアとして活用し、学校の授業では時間や施設面等で実施することが難しい、科学や算数・数学に関する体験学習の場を児童生徒に提供する。出店形式による一般公開4会場、授業形式3会場(中学校会場)で実施する。	子ども	2,055	県単	継続		教育課程担当	048-556-3348
94	スポーツ研修センター	B	広域スポーツセンター事業	子供から高齢者まで、様々なスポーツを愛好する人々が参加できる「総合型地域スポーツクラブ(ふあいぶるクラブ)」の設立・育成・支援等に関する知識を有した指導員を配置することにより、ふあいぶるクラブの発展を推進させる。	スポーツ	240	県単	継続		生涯スポーツ・相談担当	048-774-5551
95	久喜図書館	C	(子ども読書支援センター活動の一部)おはなしボランティア指導者派遣	小学校等で、絵本の読み聞かせやおはなしなどの活動を行っているボランティア団体・グループに対し、絵本の読み聞かせとストーリーリングのアドバイスを行うため、当館にボランティア登録している「おはなしボランティア指導者」を31名派遣した。	子ども	29	県単	継続		子ども読書推進担当	0480-21-2659
96	久喜図書館	C	読み聞かせボランティア研修会	読み聞かせの実戦経験のあるボランティアを対象に、ステップアップが図れる研修会を行った。	子ども	30	県単	継続		子ども読書推進担当	0480-21-2659

⑦NPO・ボランティアに対する支援事業

NO.	課所名	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
97	歴史と民俗の博物館	A・C	展示解説ボランティアの活動支援	常設展示室で展示解説を行うボランティアのスキルアップ研修等を実施し、その活動を支援。	文化、学術	104(再掲)	県単	継続		常設展示担当	048-645-8171
98	歴史と民俗の博物館	A・C	体験学習ボランティアの活動支援	体験学習ゾーン「ゆめ・体験ひろば」で活動する体験学習ボランティアのスキルアップ研修等を実施し、その活動を支援。	文化、学術	33(再掲)	県単	継続		学習支援担当	048-645-8171
99	嵐山史跡の博物館	A・E	(教育普及事業の一部)情報収集活動補助	埼玉県城郭探訪会に対して、会議室等の活動の場を提供する。成果を博物館に還元していただく。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		学芸担当	0493-62-5652
100	さいたま文学館	A	(さいたま文学館運営費の一部)文学活動費・普及事業費・文学館サポーター	文学館の常設展示の解説を行う「文学館サポーター」を養成するため、常設展示の20名の文学者についての講義と接客体験などを行う。	文化、学術	65	県単	継続	(財)けやき文化財団に委託	生涯学習文化財課 芸術文化推進担当	内線6925
101	少年課	C	(少年非行防止対策経費の一部) 埼玉県警察少年健全育成ボランティア・アカデミー	各地域において非行防止活動の中核として活躍している少年警察ボランティア(※)や各自治体のボランティアを対象として少年非行防止に関する教養講座を開催した。平成22年度は対象者に応じて「初級、中級」の二講座のほか、簡略版の「講習」とあわせて3つのメニューで実施したところ、それぞれ中級講座2回77名、初級講座6回300名、講習2回284名の受講があった。 ※少年警察ボランティアは、少年の非行防止と健全育成に深い理解と熱意を持っている方に委嘱しているボランティアの総称。少年指導委員611名、少年非行防止学生ボランティア82名、サイバーボランティア2名、少年の社会参加活動推進委員390名、嘱託少年柔道剣道教室指導者148名の計1,233名	こども	85	国庫1/2	継続		少年課企画係	

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

NO.	課所名	調査項目	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
1	地域政策課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	地域づくりネットワーク埼玉県協議会情報提供事業	地域づくりネットワーク埼玉県協議会加入の民間の地域づくり団体(34団体)の活動等について、ホームページで紹介する。	まちづくり	—	—	継続		地域振興担当	048-830-2768
2	南部地域振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	NPO・CBコーナーによるNPO関係情報の提供	庁舎の1階ロビーに、NPO・CB(コミュニティビジネスコーナー)をつくり、管内のNPO法人等のパンフレットや、NPOに関する資料を提供した。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当	048-256-1110
3	南部地域振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	NPO基礎講座	市民活動を行っている、あるいは、行いたいと考えている地域住民を対象として、NPO法人の運営に関する講座を開催した。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		地域振興・産業労働・県民生活担当	048-256-1110
4	南部地域振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	NPO活動広報発信支援事業	NPOから依頼のあったイベント情報を地域振興センターのホームページで発信し、情報発信を支援した。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		地域振興・産業労働・県民生活担当	048-256-1110
5	南西部地域振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A・B	地域貢献活動相互交流・参加促進モデル事業	管内の地域貢献活動を行うNPO法人、各種団体、企業など、あらゆる主体の相互交流の場を設け、その協働を促進して住みよい地域づくりを図る。	NPO・市民活動支援	3,520	緊急雇用創出基金繰入金	新規		地域振興・産業労働・県民生活担当	048-451-1110
6	東部地域振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	管内NPO・ボランティア団体の活動情報提供	管内NPO・ボランティア団体の概要について、ホームページで紹介する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-737-1110
7	東部地域振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	意見交換会(県東地域NPO基礎講座)(再掲)	管内法人を対象として、事業報告書の作成等に関する研修会を開催するとともに、意見交換を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-737-1110
8	西部地域振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	ホームページによる紹介	管内のNPO法人やボランティア団体に関する情報を、センターのホームページにて提供する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	04-2993-1110

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

NO.	課所名	調査項目	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
9	西部地域 振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	ミニコミ誌による紹介	管内のNPO法人やボランティア団体に関する情報を、管内のミニコミ誌発行者に提供する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	04-2993-1110
10	利根地域 振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	B	HPIによるNPO関係情報の提供	HPIによるNPO関係情報の提供	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-555-1110
11	利根地域 振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	NPO法人設立基礎講習会～はじめのいっぽ～の開催	NPO法人設立基礎講習会～はじめのいっぽ～の開催	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-555-1110
12	北部地域 振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	B	パブリシティ活動の支援	管内NPO法人に対して新聞社等情報提供先一覧を提供し、併せて、新聞社等には管内NPO法人を紹介することにより、NPO活動の情報発信を支援する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-524-1110
13	北部地域 振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	地域講座(北部地域)(再掲)	NPO、企業、大学等地域の多様な主体の協働によりNPO活動情報を効果的に発信し、県民のNPO活動への理解と共感を深めるための講座の開催及び交流会を行う。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-524-1110
14	北部地域 振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	B	交流サロンにおける活動の紹介	大里地域のNPO・ボランティア団体の活動を交流サロンで紹介する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		総務・防災担当	048-524-1110
15	北部地域 振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	大学・企業・県の協働によるNPO活動情報発信事業	管内NPO法人を大学生が取材し、情報を企業が運営するインターネットコミュニティサイトで発信し、また、地域振興センターが発行するNPOニュースとして、管内公共機関、スーパー、歯科医院等に掲出して紹介する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		県民生活担当	048-524-1110
16	北部地域 振興センター	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	高校生による地域支え合いレポート事業(再掲)	管内(深谷市内)のNPO法人や地域支え合い活動を、高校生が体験取材し、大学研究室が運営する地域情報サイト及び企業が発行する生徒募集情報誌に掲載して紹介する。	NPO・市民活動支援	—	—	新規		県民生活担当	048-524-1110

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

NO.	課所名	調査項目	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
17	北部地域 振興セン ター	⑧活動の活 性化、協働 に向けた環 境整備に関 する事業	A	NPO活動情報発表展(再 掲)	NPO活動情報発信事業で協働している大学・企業 と取材先のNPO法人との共催により、企業設置の コミュニティスペースを活用した各団体の展示発表 と交流会を開催。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	048-524- 1110
18	北部地域 振興セン ター	⑧活動の活 性化、協働 に向けた環 境整備に関 する事業	A	北部地域市町コミュニティ 協議会研修会(再掲)	管内大学において、教授及び学生の参加サポート を得て、NPO法人職員・児童、コミュニティ協議会会 員の参加により、アダプテッドスポーツ体験と食育 を取り入れた研修会を開催する。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	048-524- 1110
19	北部地域 振興セン ター本庄事 務所	⑧活動の活 性化、協働 に向けた環 境整備に関 する事業	A	ホームページによる紹介	管内のNPO法人やボランティア団体に関する情報 を事務所のホームページで紹介。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		県民生活 担当	0495-24- 1110
20	NPO活動 推進課	⑧活動の活 性化、協働 に向けた環 境整備に関 する事業	B	NPO・ボランティア活動施 策推進会議	[事業内容] NPO活動に関する施策の総合的調整及び推進と NPOと県との協働の推進のため、企画・協議を行 う。	NPO・市民 活動支援	—	—	継続		NPO活 動担当	内線2828
21	NPO活動 推進課	⑧活動の活 性化、協働 に向けた環 境整備に関 する事業	A	NPO活動情報発信事業 (再掲)	[事業内容] 大学、企業、地域団体等に対して、NPOとの協働 をすすめるため、「NPO協働ひろば～つながり ナ」への団体登録を促すとともに、県内の協働事例 を掲載したガイドブックを作成する。	NPO・市民 活動支援	6,421 (再掲)	県単	継続	緊急雇用 創出基金 繰入金	NPO活 動担当	内線2828
22	NPO活動 推進課	⑧活動の活 性化、協働 に向けた環 境整備に関 する事業	B	(NPOと市町村の協働促 進事業費の一部) NPO支援拠点ネットワー ク化事業 (再掲)	[事業内容] 主としてNPOの支援を目的とした中間支援団体と 市町村の市民活動サポートセンターを対象として、 NPO支援のあり方や具体的な支援ノウハウを協議 するためのネットワーク会議を開催する。 ・県ネットワーク会議1回開催。参加者33名 ・市町村支援のためのウェブページ「支援拠点の 門」の運営	NPO・市民 活動支援	108 (全体) (再掲)	県単	継続		NPO活 動担当	内線2839
23	NPO活動 推進課	⑧活動の活 性化、協働 に向けた環 境整備に関 する事業	A	地域活動やNPO・ボラン ティア活動の支援	[事業内容] NPO活動の一層の普及促進と、企業のCSR活動 の取り組み促進のため、企業を巡回訪問して社会 貢献活動への従業員への参加や寄附等の協力を 要請する。	NPO・市民 活動支援	—	—	新規		NPO活 動担当	内線2839

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

NO.	課所名	調査項目	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
24	NPO活動推進課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A・B	NPO出前講座	[事業内容] 広聴広報課が設定した「県政出前講座」を通じて以下のテーマでNPO出前講座を実施する。 ・NPOの基礎知識 ・埼玉県のNPO施策について(認証設立の説明も含む) また、市町村との協働という観点から市町村の職員を対象としたNPO講座も必要に応じて別途実施する。	NPO・市民活動支援	—	—	継続		NPO活動担当	内線2828
25	NPO活動推進課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	B	(NPOと市町村の協働促進事業費の一部) 市民活動サポートセンター育成事業	[事業内容] 市町村の市民活動サポートセンターの機能強化を図るため、情報提供や相談業務等市民活動サポートセンターの運営方法を先進事例や有識者から学んだ。1回開催 58名	NPO・市民活動支援	40 (全体) (再掲)	県単	継続		NPO活動担当	内線2839
26	国際課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	国際協力県民プラザ管理運営事業	NGOについての組織・活動状況情報等を県民やNGOに提供し、NGO活動への県民の参加促進等を行うとともに、NGOが自分たちの活動をPRする機会を提供する。	国際	4,051 (再掲)	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2717
27	国際課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	((財)埼玉県国際交流協会運営費補助事業の一部) 「国際フェア」の開催	県内の国際交流・国際協力団体の活動発表や外国人留学生等との交流を通して、県民に対する国際交流、国際協力活動を啓発することを目的に開催する。 開催内容:国際交流・協力NGOによる活動発表、アトラクション、フリーマーケット、各国料理の販売	国際	7,386 (再掲)	県単 全体	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2717
28	国際課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A・B・C・D	(財)埼玉県国際交流協会運営費補助事業	県民自らが主体となって進める国際交流の拠点である(財)埼玉県国際交流協会の運営に対して助成する。①国際フェアの開催(NGOブースの提供)②国際協力活動現場訪問③ホームページ作成講座の開催④「フレンドシップニュース」、多言語情報紙「Help」の発行⑤NGOマネジメントアップ支援事業	国際	7,386 (再掲)	県単	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2717
29	国際課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	B	((財)埼玉県国際交流協会運営費補助事業の一部) 彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク運営事業	県、県国際交流協会、市町村、NGOなどからなる「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」を運営して、相互に情報交換を行うとともに協働事業を実施する。	国際	7,386 (再掲)	県単 全体	継続	県→(財)埼玉県国際交流協会(補助)	多文化共生・NGO担当	内線2717
30	防犯・交通安全課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	C	防犯のまちづくり支援事業 (埼玉県ふるさと創造資金)	市町村が行う、自主防犯パトロール活動等への支援事業に対して補助した。	防災、防犯、交通安全	59,552	県単	継続		普及・事業推進担当	内線2940

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

NO.	課所名	調査項目	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
31	水環境課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	(水すましクラブ・川の守り人育成事業の一部) 川ガキ養成埼玉塾事業	河川浄化団体と連携して、川に学び、川で元気に遊ぶ「川ガキ」やそのリーダーを養成した。	環境保全	2,353	県単	継続		里川再生担当	内3088
32	社会福祉課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	福祉ボランティア体験学習事業	県・市町村社会福祉協議会が実施するボランティア体験学習に対して助成。 参加者数 20,720人	福祉	21,037	シラコバト基金繰入	継続	(実施主体) (社福)埼玉県社会福祉協議会・各市町村社会福祉協議会	社会福祉担当	内線3213
33	社会福祉課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	埼玉県ボランティアセンター支援事業	県社会福祉協議会が実施する県内ボランティア活動の促進を図る事業に要する経費に対して助成。	福祉	7,560	国庫1/2	継続	(実施主体) (社福)埼玉県社会福祉協議会	社会福祉担当	内線3213
34	森づくり課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	(さいたまの森林ふれあい事業の一部) みんなで森をつくる集い	みんなで森をつくる集いにおいて、社会全体で森林を守り育てる意識の醸成を図る。	環境保全	3,278	森林整備担い手基金繰入金	継続		森林活動支援担当	内線4301
35	道路環境課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	道路愛護の集い	埼玉県道路協会との共催事業。彩の国ロードサポート団体や民間企業などが一堂に会し、講演や活動事例発表、道路愛護ポスターコンクール表彰などを通じて、道路愛護思想の普及、啓発を図る。	環境保全	2,400	道路協会 県単	継続		総務担当	内線5096
36	道路環境課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	道探検隊	埼玉県道路協会との共催事業。県民に地域の歴史や文化に関わりのある道を探検しながら地域の道を再発見し、愛着を持ってもらうことを目的として実施する。	環境保全	250	道路協会	継続		総務担当	内線5096
37	河川砂防課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	無し/砂防施設の安全点検及び清掃活動	砂防施設の安全点検及びその周辺箇所の清掃活動	防災、防犯、交通安全	-	-	継続		荒川上流域・砂防担当	内線5141

⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業

NO.	課所名	調査項目	区分	事業名	事業内容	主な分野	執行済額 (千円)	予算財源	新/継	備考	担当	連絡先
38	本庄県土整備事務所	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	川の探検隊	小山川及び元小山川の川のもつ魅力と元小山川の水質汚濁を再認識するとともに、河川愛護と水環境改善に対する意識の高揚を目的とした水環境イベントを開催。 [参画NPO] NPO法人「川・まち・人プロデューサーズ」	環境保全	—	—	継続		河川砂防担当	0495-21-3143
39	生涯学習文化財課	⑧活動の活性化、協働に向けた環境整備に関する事業	A	瞳輝く子どもふれあい・体験活動事業	「ふれあい交流体験活動」自然体験・観察、野外活動の中で、体験活動を通して異世代交流を行う。 「長期自然体験活動事業」異年齢集団による共同宿泊生活を通して、社会力や豊かな心を培う。 「家族交流体験事業」思いやりの心の醸成と、親の資質向上やネットワーク化を図る。	こども	3,122	県単	継続		社会教育担当	内線6917